

# 全船協

第132号 2016年8月 夏季号



富山高専練習船「若潮丸」  
富山高等専門学校提供



一般社団法人 全日本船舶職員協会

JAPAN MARITIME OFFICERS' ASSOCIATION

無料船員職業紹介所(国土交通省許可第8号)

URL <http://www.zensenkyo.com>



内海水先区水先人会  
Licensed Inlandsea Pilots' Association

会長 大泉 勝

〒650-0042  
神戸市中央区波止場町5番4号中突堤中央ビル4階  
電話 (078)332-7191 FAX (078)391-7157  
E-MAIL info@inlandsea-pilots.jp



北星海運株式会社

代表取締役社長 佐藤有造

〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目1番5号  
セントラルビル6階

電話 (03) 3275-5520 (代) FAX (03) 3275-5575

株式会社 コトラスシステム

代表取締役 土屋 正徳

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-12-13  
日本橋船佐ビル3階

電話 (03) 3245-6975  
FAX (03) 3245-6980  
E-mail:cotrasystem@nifty.com

山友汽船株式会社

代表取締役社長 望月 正信

〒650-0015 神戸市中央区多聞通2丁目1番1号  
TEL (078) 371-5505 FAX (078) 371-5520  
Email: saryuksn@violin.ocn.ne.jp

B&S ENTERPRISE

株式会社ビーアンドエス・エンタープライズ  
TEL (078) 361-6971 FAX (078) 361-6972  
Email: inf@bands-k.com

一般社団法人 日本船長協会

会長 小島 茂

〒102-0083 東京都千代田区麹町4丁目5番地  
(海事センタービル5階)

電話 (03) 3265-6641  
FAX (03) 3265-8710  
http://www.captain.or.jp

一般社団法人 海洋会

会長 山本 勝

〒102-0083 東京都千代田区麹町4丁目5番地  
(海事センタービル6階)

電話 (03) 3262-8632  
FAX (03) 3262-6909



一般社団法人  
日本船舶機関士協会

会長 井手 祐之

〒102-0083 東京都千代田区麹町四丁目5番地  
(海事センタービル5階)

電話 (03) 3264-2518  
E-mail:me-honbu@marine-engineer.or.jp  
URL http://www.marine-engineer.or.jp

人と海に未来を

公益社団法人 日本海難防止協会

会長 工藤 泰三

〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目1番3号  
磯村ビル6階

電話 (03) 3502-2231  
http://www.nikkaibo.or.jp  
E-mail: 2231jams@nikkaibo.or.jp

・海技教育支援事業 ・奨学金貸与事業  
・帆船海王丸体験航海事業 等

公益財団法人 海技教育財団

会長 武藤 光一

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-4

電話 (03) 3288-0991 URL http://www.macf.jp

海上の友

船員と船員家庭のタブロイド版新聞 月3回1.11.21日発行  
年間購読料 本体価格(8,460円) + 税 送料別

海と船の雑誌 ラメール

年6回奇数月発行  
年間購読料 本体価格(4,002円) + 税 送料別

お申し込み  
お問い合わせ

(公財)日本海事広報協会

〒104-0043 東京都中央区湊2-12-6  
電話 (03) 3552-5034 FAX (03) 3553-6580

# 目 次

表紙	富山高等専門学校練習船「若潮丸」	
巻頭言	「全船協と今後の船員問題」	理事・山田 貢.....2
平成28年度通常総会報告		事務局.....3
新役員の抱負		事務局.....5
真田丸と咸臨丸 最後の乗船者	北海道函館水産高校教諭 我妻 雅夫	.....7
海国時報復刻版	南氷洋の鯨の話 (中巻)	元会員・小間 芳男.....12
富山商船創立110周年記念祝賀会		実行委員長・土屋 正徳.....19
新たな船員教育システムの在り方		専務理事・及川 武司.....21
元船員の初めての子育て		会員・田崎 麻衣.....26
神保町散歩[九段の灯台]		会長・岩田 仁.....27
南シナ海の波高し		名誉会員・田中善治.....28
海運・造船業界の求人動向 (2016年7月現在)		(株)キャプラン.....31
海事ニュース		.....32
<b>北から南から</b>		
富山高等専門学校		.....34
鳥羽商船高等専門学校		.....36
広島商船高等専門学校		.....39
大島商船高等専門学校		.....43
弓削商船高等専門学校		.....49
海技教育機構		.....53
本部・支部だより (本部事務局よりのお詫び文含む)		事務局.....56
会費納入者御芳名		事務局.....58
新刊紹介	大杉 榮著『帆船讃歌』成山堂刊	事務局.....59
時事寸評		事務局.....60
表紙写真解説	富山高専練習船「若潮丸」	事務局.....60
編集後記		事務局.....60

# 全船協と今後の船員問題

理事 山田 貢



私と当協会との関わりは、元全船協会長を務めておられました川村起さんが学校（富山商船）の大先輩であり、また会社（北星海運）の大先輩でもありました。その関係で当協会の評議員を務めさせていただき、2年前に理事に就任し現在3年目として微力ではありますが当協会の発展の為に協力させていただいております。

評議委員の頃は年に2回位の会議に出席の機会がありましたが、大先輩方が多数おられ我々若手が意見を述べる機会も少なかった様に記憶しています。当協会の運営は会員からの会費で運営されておりますが、日本人船員の減少から当協会の会員数も年々減少が続いており、厳しい運営が強いられております。

今後の課題は言うまでもなく、いかに会員を増やすかに尽きます。現在全国5商船学校の卒業生は毎年約200名いますが、我々の時代（40年前）と同じように卒業と同時に入会してもらうのが一番なのですが、半数近くが船員として就職しないで陸上他業種に就職してしまい当協会と直接関係なくなってしまうのが原因です。

この現状を変えて行く為には、学校・同窓会と協議しながら会員数の獲得に努力し、日本の海運業界を明るい将来のある業界にしなくてはなりません。

海運業界の船員の現状は、団塊世代の船員が65歳以上になりほとんどリタイヤしてしまい、ベテラン船員がいない状況にあります。特に内航業界では船員不足により船が運航出来なくてやむなく係船している船も出始めています。

このような船員不足の状況に陥ることは10年位前からシミュレーションされており国も業界も皆わかっていたのですが、海運業界は景気に左右されやすい山あり谷ありの業界であるがために、各社

船員の教育・育成が不可欠であると分かっていても費用もそれなりに必要なので、船員不足問題に直面するまで、おざなりにされてきました。

この状況下で国は海上技術学校の定員を増やし新卒若手船員数を増やしました。しかしながら、人数はなんとかカバー出来てもベテランの技術力には到底及びません。

頭数はカバー出来てもベテランの技術力は到底カバー出来るものではありません。

いくら超ハイテク船を建造してもそれを運航する船員がいなければ船は動きません。船会社にとって船は財産ですが、船員は「宝」です。

この「宝」を各社大事に育てて立派な宝石に仕上げなくてはなりません。海運立国日本にとって海運業及び船員は不可欠です。今後全船協としても船員の教育・育成に関して海運業界の発展に少しでもお役に立てるよう努力していきます。



# 平成28年度 通常総会報告

## I 総会について

1. 開催日時 平成28年5月31日(火)  
15時00分～17時05分
2. 開催場所 東京都千代田区神田神保町2-2-34  
千代田三信ビル8階  
一般社団法人全日本船舶職員協会 会議室
3. 出席者 議決権のある社員総数 669名  
(本人出席 30名、委任出席 602名  
書面表決 37名)

### 【内訳】

総正会員数の議決権の数 1,134名  
出席正会員数(委任状による者及び書面表決による者を含む) 669名  
出席理事 10名、出席監事 2名  
理事・監事以外の出席者 18名

#### ①出席者理事

相川康明、赤嶺正治、岩田仁、及川武司、大賀英朗、小池信雄、福地赴雄、松見準、三輪史郎、望月正信

#### ②出席監事

亀山道義、渡部英利

#### ③今回新たに役員として立候補している出席者

小木曾順務、田島孝一、矢野芳秀、吉本公則、本望隆司

#### ④その他の正会員出席者

飯島寿、岩切等、内田成孝、沖川守、角田稔、片山清、加藤信一、軽部欣四郎、川島弘行、菅野智昭、小松和夫、田中善治、増田信

## 4、議事経過の概要及びその結果

14時定刻となり、司会者赤嶺正治副会長より開会を宣した。続いて司会者は、定款第17条に基づき議長を選出を行なった。議長には、立候補された三輪史郎氏選出された。他に2名が推薦されたが、2名ともに辞退された。

三輪議長は、挨拶後書記に飯島寿を指名し、同書記から本日の通常総会は定款第18条の567名を満たしている旨の報告を受け、議長は本総会が有効に成立した旨を宣した。その後議長が定款第22条第2項により議事録署名人を選任したい旨を述べた

ところ相川康明・大賀英朗・加藤信一・田中善治の4名が候補者として挙手した。議長は4名の中から2名を選任したいとし、各候補に立候補理由を求め、理由が述べられた後、採決し、加藤信一・田中善治両名が議事録署名人に選任された。

## 5、物故者への黙祷

赤嶺副会長より12名の物故者の報告があり、出席者全員で黙祷を捧げた。

## 6、審議

### 1) 第1号議案 平成27年度事業報告(案)及び第2号議案 平成27年度決算(案)について。

議長は両議案が密接な関連を有するので一括審議するよう求め、及川専務理事より当期(自平成27年4月1日至平成28年3月31日)における事業状況を平成27年度事業報告(案)及び平成27年度決算(案)により詳細に説明・報告を行なった。続いて亀山道義監事より会計監査報告が行われた。

議長は、原案通り承認することに異議がないか議場に諮ったところ絶対多数で原案通り第1号、第2号議案は承認された。

### 2) 役員の人選退任について

議長は標記の犠打について、事務局に説明を求めた。専務理事及川武司から現役員は本総会で任期満了により、退任となることより本総会の決議により選任することが提案された。通常であれば役員候補選考委員会で候補者12名(平成27年度第2回臨時理事会で理事については各区分2名で、計12名とすると決議されている)とするところ調整するも15名と解消できず、総会に上程することとなった旨、説明がなされ、所定の手続きを経て、出席者全員の記名投票及び不参加会員各位の委任状および書面表決の結果、新理事12名及び監事2名が選出され、承認された。

\*総会後の臨時理事会で新役員が決定された  
(新役員については別表参照)

### 3) その他

会報129号横浜支部閉鎖記事について一部訂正があり、132号で訂正することとなった。

以上により審議し、議決する議案は終了した。



総会の風景

別表

### 一般財団法人全日本船舶職員協会 役員一覧表

平成28年6月1日現在

役 職	氏 名
業務執行理事 会 長	岩 田 仁 (再任)
業務執行理事 副 会 長	赤 峯 正 治 (再任)
業務執行理事 専務理事	及 川 武 司 (再任)
理 事	小 木 曾 順 務 (新任)
理 事	柏 木 実 (新任)
理 事	松 見 準 (再任)
理 事	濱 崎 龍 也 (新任)
理 事	望 月 正 信 (再任)
理 事	矢 野 芳 秀 (新任)
理 事	山 田 貢 (再任)
理 事	吉 本 公 則 (新任)
理 事 事務局長	田 島 孝 一 (新任)
監 事	渡 部 英 利 (再任)
監 事	本 望 隆 司 (新任)

## II 懇親会の開催

### 来賓者一覧

国土交通省海事局海技・振興課

船員教育室長 村松 智司

独立行政法人 海技教育機構

理事長 野崎 哲一

理 事 久門 明人

理 事 阪本 敏明

一般社団法人 日本船長協会

会 長 小島 茂

一般社団法人 日本船舶機関士協会

専務理事 高瀬 敏一

一般社団法人 海洋会

会 長 山本 勝

専務理事 岡本 建之介

公益財団法人 日本海事広報協会 大澤 朋子

株式会社 日本海事新聞社 鈴木 一克

株式会社 内航新聞社 石川 謙吾

海文堂出版 編集課長 臣永 真



来賓挨拶をされる運輸省海事局海技教育課船員教育室長

総会終了後近くの店で関係官庁及び諸団体の来賓方々もお迎えし、和やかなムードでご来賓の方々及び懇親会に参加した会員との交流ができた。

日頃は聞けないそれぞれの会員の方々の方が何を考えているかの参考となり非常に有益であった。

# 新 役 員 の 抱 負

## 岩田会長

収支の改善、事務の合理化、会員相互の情報交換や商船教育の支援と充実等を目標にして取り組んできた。しかし、成果を実感できるのはこれからであり、善因善果を信じ問題点の改善に取り組んでゆく所存です。

## 赤嶺副会長

「2013年度に実施された「未来に向かって会を発展させるための会員意識調査」により、全船協の進む路線が明らかにされており、この路線上を見える形で、できるだけ早く前進させたい」

## 及川専務

本協会の活動を基に日本人船員の評価を高める

## 小木曾理事

海技従事者として環境保全活動に寄与し、全船協の存在をアピールしたい。

## 柏木理事

全船協及び商船高専の発展にお役にたてれば。

## 田島理事（事務局長）

一般社団法人として関係団体及び海事関係教育機関、関係官庁との連携を図り、協会の知名度UPを図り、協会の業務遂行に寄与することにより協会の維持存続及び会員の為に資する。

## 濱崎理事

商船高専の学校教育についての提案

大学では、より企業に求められる人材の育成に取り組んでおり、商船高専も取入れて頂く事を願います。

■STCW 条約に求められる資格を卒業と同時に取得できる体制の構築を働きかけ。

- ・ ECDIS (G)
- ・ 衛生管理者適任証
- ・ 三海通の取得に向けた教育

・ BRM. ERM

・ その他

今は船員不足で売り手市場ですが、少なくとも現行の企業ニーズを満たせないと大学に更に水を開けられます。

## 松見理事

出身学校に関係なく船員を応援し、公的な海事組織への発展に心がけ、内航船へ乗り込む若年船員を応援し、業界活性化ができることを望む。

## 望月理事

現在の内外航船の船員問題に熟知しており諸問題に積極的に取り組んでいく。

## 矢野理事

全船協の活動を通して、日本海運の発展にお役に立てれば。

## 山田理事

本協会の活動を基に社会に貢献する。

## 吉本理事

外航海運、内航海運での船舶管理に関する豊富な経験と船員船舶管理の育成・教育等の実績等を踏まえ、会員及び社会に貢献する。

## 本望監事

本年より、監事に就任することとなりました。

一般社団法人の監事の権限と責任は極めて大きなものがあり、身を引き締めて職務を全う致したいと思います。

監事は、組織運営の全般にわたり法令や定款・規則に適合しているか監視するとともに、財政運営が適切になされているかを監視する役割を担っています。その役割が不適切な場合には責任を問われます。

理事会は監事の参加が成立要件となっており、また監事が理事会を招集する権限を与えられています。さらに毎年度会計監査と業務監査を実施し

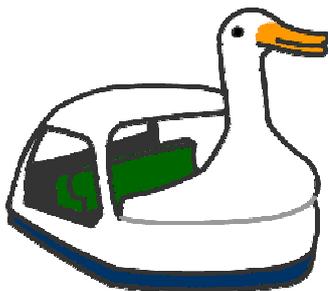
報告書を提出しなければなりません。

全船協の現状は、会員数の減少により会費収入での運営は困難であり、財政運営と事業収益をあげて資金の確保をしなければなりません。会員の拡大は早急の課題ですが、事業収益の体制は全く手が付けられていません。今約3億円の資金がありますので、これを取り崩して会の運営に充てている状態ですが、これがなくなると存続できなくなります。したがって、この資金があるうちに会員拡大と事業収益をあげる体制を作り上げることがもとめられています。

監事として、このような会の現状を踏まえつつ、自らの職務を果たしていきたいと考えております。会員各位の絶大なご協力をお願いいたします。

### 渡部監事

監事として全船協に寄与する。



## 新刊絵本の紹介

### 絵本：ふねを まっ

海辺の町に暮らす男の子が港の防波堤でお母さんと船を待ちます。

色々な船が港を行き来する場面から、港と町、海と生活が空気のように広がっていく絵本です。とじ込み付録では、当協会の松見理事がコラムで参加しています。



(福音館書店：ちいさなかがくのとも  
2016年5月号／笠野裕一作)  
(本体 389円＋税)

# 真田丸と咸臨丸最後の乗船者

北海道函館水産高等学校教諭 我妻雅夫

## 1 はじめに

この度も投稿のチャンスをいただきありがとうございます。NHK大河ドラマ「真田丸」が好調です。6月26日（日）の放映では、伊達政宗と片倉小十郎景綱が登場しました。ふたりのあまりにも予想外の軽いノリでの登場に、真田親子も「伊達、頼むに能わず」といった幻滅感漂う出会いでした。

この後、真田信繁（幸村）が大坂夏の陣で伊達政宗軍と正面衝突し、幸村は戦死の前夜、伊達軍の先鋒、片倉小十郎重長の陣に、幸村の長女「阿梅（おうめ）」の後見を依頼します。この阿梅は、後に伊達家最大の危機「伊達騒動」を無事乗り切ることにより一役かい、阿梅以外の幸村の子孫は幕末まで仙台伊達家で生きながらえます。

一方、阿梅等、幸村の子ども達の後見をした片倉家は、戊辰の役で「賊軍」の汚名を着せられて、明治4年、咸臨丸で北海道開拓のため故郷「白石」を後にします。片倉家臣団401名が乗船した咸臨丸は、途中、函館出帆後、函館の西岸にある木古内町サラキ岬で座礁・破船して、片倉家臣団は幕末の名誉艦「咸臨丸」の最後の乗船者となってしまいます。

今回も、講釈師、見てきたような云々の内容でお届けしますがお付き合いください。

## 2 北の関ヶ原・・・「白石城攻防戦」

会津に本拠を構える上杉景勝は、大坂方の五大老の筆頭である徳川家康の無理難題の要求に対して、上杉家家老である直江兼続を介して、有名な「直江状」でもって、家康の理不尽さを逐一申し開きし、それでもかなわないなら、いつでもお相手いたすという意味を伝えた。

家康は上杉討伐の軍を起し、東進して、栃木に入った時、突如、石田三成が挙兵したとの報に接し、関ヶ原へとって返す。この時、上杉軍に追撃される危険を回避するために、家康は、伊達政宗に上杉軍を牽制するよう、世に言う「百万石の

墨付き」を手交した。

このお墨付きを得て、伊達軍は上杉軍が伊達と対峙する最前線のお城「白石城」を攻撃する。

伊達軍は、白石川を挟んで、北の丘陵に本陣を、西に片倉小十郎景綱らを配して白石城を攻撃する。白石城から何年か前に地元の歴史研究家が、この攻城戦の物と思われる火縄銃の弾丸を発見して話題になった。

白石城を守っていた上杉軍の甘粕景継は、激戦の末、部下の命と引き替えに開城する。伊達軍は勝利の宴を白石城の東の丘陵で催し、そのめでたい席で歌われた唄が「さんさ時雨」であると聞いたことがある。この宴を催した丘陵は、現在「寿山」と呼ばれ、政宗が本陣を置いた場所は「陣場山」（写真1、写真2）と呼ばれている。

小十郎が陣を張った場所は、その後、片倉家代々の廟となって、その場所は現在、「御廟山（ごびょうやま）」と呼ばれている。



写真1 伊達正宗本陣跡 陣場山



写真2 陣場山から見た白石城

白石城は、伊達軍の最南端を守る、戦略上、

最も重要な城として、片倉小十郎景綱に守らせて、明治まで片倉氏 11 代の居城として続く。

白石城（写真 3）はもともと伊達軍に対峙した城であるので、大手門（坂）は北の伊達領とは反対の南側にあるが、伊達のお城となってからは、南の敵に備え、新たに北側へ大手門（坂）が作られた。現在でも南北両大手門（坂）が残っている。



写真 3 平成 7 年に復元された白石城

### 3 伊達の先陣「片倉小十郎」

大阪城天守閣に重要文化財「大坂夏の陣図屏風」が展示されている。豊臣軍と徳川軍が屏風のほぼ中央で激突している絵の中央、やや右よりに、ひとり突出した侍が目に入る。旗指物は「黒釣鐘」が、鎧の胴には「九曜紋」が描かれている。そして、この侍の後ろには「竹に雀」の伊達政宗軍が控えている。この侍こそ、伊達家にあって代々先陣を仰せつかった片倉家の 2 代目「小十郎重綱」（後、重長に改名）である（写真 4）。



写真 4 夏の陣図屏風に描かれた小十郎

重長はこの戦いで両軍から「鬼の小十郎」と

恐れられる、獅子奮迅の働きをした。重長の父は、伊達政宗の守り役である片倉小十郎景綱（初代）である。

江戸時代、お伊勢参りのお土産として人気だった「大津絵」があり、その中に「釣り鐘弁慶」と称される人気商品がある。大津絵収集家でもある元同僚の阿部博一先生（故人）はこの絵を所有なさっていて、本物（写真 5）を見せていただいたことがある。



写真 5 大津絵「釣り鐘弁慶」

私は、この絵を見た瞬間、「弁慶ではない。片倉小十郎だ」と思った。「黒い釣り鐘」に鎧胴の九曜に似た紋。これはまさしく大坂夏の陣図屏風に描かれた片倉小十郎重長その人であると直感した。

この絵の下に描かれた文字は、大津絵愛好家の間では「比叡い山」（ひえいざん）と読むらしい。弁慶が比叡山で修行し、釣り鐘をかついだ逸話から「釣り鐘弁慶」と呼ぶらしい。

しかし、私には、この文字が「片倉」としか読めなかった。皆さんはいかがでしょう。私は今でも、この絵は、片倉小十郎重長の豪傑ぶりを弁慶に似せて描かれた絵に違いないと思っている。

## 4 大坂夏の陣

### 4-1 「道明寺の戦い」

豊臣方の武将で後藤又兵衛と真田幸村は双璧を成す強者である。

徳川軍を迎え撃つには道明寺が最適と考えた又兵衛と幸村、そして岩見重太郎こと薄田隼人正兼

相（すすきだはやとのかみかねすけ）は道明寺口に出陣した。幸村軍に先立って布陣した又兵衛と薄田隼人正の軍は、幸村軍が到着する前に伊達政宗軍と戦闘状態に入った。この時、幸村軍は深い霧に進軍を妨げられていた。

戦闘状態に入った又兵衛は重長が育て上げた片倉鉄砲隊※1の銃撃に遭い戦死。薄田隼人正も戦死してしまう。

遅れて到着した幸村軍は、片倉騎馬鉄砲隊の猛攻撃に遭うが、幸村はじっとその攻撃を耐え、機を見て槍襖を立て、ひるんだ片倉騎馬鉄砲隊の馬めがけて銃撃させ、見事、伊達軍を敗走させたという。幸村は悠然と徳川軍に背を見せて大坂城へ引き返すのだが、だれひとりとして幸村を追ってこない徳川軍に向かって、「関東勢百万候えども、男はひとりもなく候」と大音声に煽ったという逸話は有名である。

※1 片倉鉄砲隊は豊臣秀吉、徳川家康、両将から、日本国中、「活け火縄往来ご免」の許可をもらう軍団だった。幕末期、孝明天皇から石清水八幡宮への行幸のお供を命じられた徳川家茂は、行列の先陣を活け火縄の片倉鉄砲隊に命じた。この行幸は、長州藩などの西国雄藩が仕組んだ、将軍に攘夷決行を宣言させるためのものだった。この行幸を見て、「いよッ、将軍」と冷やかしの声をかけた人物がいた。長州藩の高杉晋作である。日本最初の「ヤジ」といわれている。高杉晋作は「天皇を護衛する先陣が火縄銃か？」と苦笑したにちがいない。

#### 4-2 幸村の子ども達、白石へ

大坂落城の前夜、幸村は重長陣営に「貴殿を男と見込んで、長女、阿梅の後見を託したい」という旨の矢文を入れ、その夜、侍女にかしづかれた阿梅が甲冑姿でやって来た。もちろん、これは一説であって、重長が夏の陣の最中、阿梅を強奪したという説もある。本稿では阿梅の後見を幸村が重長に頼んだという説を採る。

重長に伴われた阿梅は、重長の居城である白石城で暮らすことになる。阿梅は白石城下に月心院を建てて、父、幸村と兄、大助の菩提を弔ったという。時を移さず、幸村の二男である真田大八も、真田譜代の武将である「我妻佐渡」に伴われて白

石に入り、重長から知行をもらい、「片倉守信」を名乗った。その後、守信は伊達政宗に取り立てられて、幕府による大阪の陣の詮議も緩くなった頃、「真田」を名乗るようになる。この真田守信の家系が「仙台真田」として現在まで続くことになる。幸村の九女「阿菖蒲（おしょうぶ）」も白石にやって来て、阿菖蒲は、秀吉の北条征伐に際し小田原へ参陣しなかった廉で除封され、浪々の身となっていた旧（福島県）三春領主、田村氏の後裔と結婚する。この旧領主は「片倉定広」を名乗り、白石に知行を得る。田村氏の墓所は白石市蔵本にあり、そこは片倉家の廟の裏山で、真田幸村を祀った墓石もある（写真6）。



写真6 白石に立つ幸村の墓石

尚、田村氏は蝦夷征伐で有名な坂上田村麻呂に発する名門で、伊達政宗の正室「愛姫（めぐひめ）」は田村顕清の息女。愛姫は実家である田村氏を再興するために、政宗の勘気にあつて幽閉されていた政宗の乳母「片倉喜多」の名跡を継がせる意味も含めて、阿菖蒲と田村氏の婚姻を進めた。第1次湾岸戦争時、イラク特命全権大使だった片倉邦雄氏はこの家系の子孫である。

片倉喜多の幽閉は、政宗不在の折、秀吉から政宗の愛妾を所望する話があり、政宗に何の相談もなく喜多がお家の一大事とばかり秀吉にその愛妾を差し出したことによる。政宗は喜多の独断に腹を立て、喜多を白石城下の西外れにある滝下観音堂に幽閉した。喜多は政宗幼少の頃からの養育係として、政宗の才能を見出し、政宗を作り上げた才色兼備の女性である。喜多は腹違いの弟である片倉小十郎景綱に、「片倉の名が日本国中に響き渡れ」と「黒釣鐘」の馬印を贈った（写真7）。

余談ではあるが、幸村や後藤又兵衛と気脈を通じ、勇戦奮闘の末、道明寺で戦死した薄田隼人正兼相



写真7 片倉家の馬印「黒釣鐘」

の子息は、夏の陣の後、大坂堺の鉄砲鍛冶である芝辻氏に匿われ、その後、芝辻の姓を名乗り、白石城下に住まいして、腕を見込まれて片倉家に鉄砲鍛冶として召し抱えられたという。芝辻を名乗るご子孫は現在も白石に居を構え、ご健在である。芝辻氏の家督の名前には、「長」の文字を入れるのが代々の習わらしく、この白石の芝辻さんにも「長」の文字が使われている。白石に芝辻さんをお訪ねした時、ご先祖様作という立派な短筒（馬上筒）を拝見させていただいた（写真8）。



図8 現芝辻氏当主と「馬上筒」

そして、白石芝辻氏作の火縄銃は、白石城ミュージアムに、もうひとりの片倉鉄砲鍛冶「岡」氏作の火縄銃と一緒に展示保管されている（写真9）。



図9 上、岡氏作。下、芝辻氏作。

## 5 真田氏と松前氏、片倉氏のDNAが「伊達騒動」を無事解決する

重長夫妻に令息なく、令嬢あり。息女は、(北海道)松前藩主令息である「松前安広」公と結婚する。ふたりの間にできた男の子は、重長夫妻と養子となり、3代目「片倉小十郎景長」となる。重長の正室は亡くなる時、「後室には幸村公息女を」と遺言し、阿梅は重長の後室となる。そして、阿梅は景長を実子のように訓育する。

片倉家三代目当主となった景長は、伊達家存亡の危機「寛文事件」(通称「伊達騒動」)に当たり、幕府から事件に関する奉行職を仰せつかって、見事、伊達62万石を守りきる。山本周五郎作、小説「縦の木は残った」で片倉小十郎は悪役扱いであるが、史実は全く逆の名君であった。

景長は、真田氏・松前氏・片倉氏の良いところを受け継いだに相違ない。白石には、今でも傑山寺境内に松前氏の墓所がある(写真10)。



写真10 白石にある松前家墓所

## 6 会津攻めで仙台藩士「真田喜平次」勇戦する

話しは一気に戊辰戦争まで飛ぶ。最初、官軍に恭順を示した伊達藩は、官軍の最大の敵である会津攻めに加わるが、伊達藩は会津藩に対して形だけの攻撃をするだけであった。その中であって、仙台真田の真田喜平次幸徳だけは、「本気で会津を攻めないと、伊達藩が大変なことになる」と意見具申した。

このような茶番な戦いぶりに対して、官軍参謀「世良修蔵」(周防大島出身)は、上司である大山格之助に「奥羽皆敵」の密書を宛てたが、仙台藩の知るところとなって、世良修蔵は仙台・福島両

藩士によって福島城下で捕縛され、即刻、阿武隈河畔で斬首される。その後、世良の首は白石の月心院に葬られた（写真 11）。



写真 11 世良修蔵の首塚跡（月心院）

官軍参謀を斬首したことにより、奥羽越・松前の各藩は、重役を白石城に派遣して会議を開き（白石会議）、官軍に徹底抗戦することを決めた。「奥羽越列藩同盟」である。いざ、同盟軍が官軍と戦ってみると、戦略・戦術・兵器あらゆる面で官軍に劣り、同盟はたちまち瓦解する。

明治になり、明治天皇東北御巡行の折、当時、世良の同僚であった木戸孝充は、非業の死を遂げた世良を偲び、前述の「陣場山」に立派な墓所を建てて、菩提を弔った（写真 12）。



写真 12 世良修蔵とその従者の墓所

## 7 片倉小十郎家臣団、北海道開拓のため「威臨丸」で船出する

明治 4 年新暦 11 月、片倉家臣団 401 名は、北海道開拓使（←現北海道庁）貫属となり、白石を後にして、仙台湾に浮かぶ威臨丸で、一路、函館

に向かう。函館から石狩に向かう途中、威臨丸は函館湾西岸の現木古内町サラキ岬で座礁・破船する（写真 13）。

海に投げ出された家臣団は歩いて函館に戻り、次の便船「庚午丸」で小樽に向かい、石狩から札幌に入り、白石村（現札幌市白石区）を開く。



図 13 木古内町サラキ岬公園

戊辰戦争での会津攻めの時、伊達藩は真田喜平次の進言を受け入れて、官軍の急先鋒となり、身を粉にして会津を攻めたなら、その後「賊軍」呼ばわりされることもなく、先祖の地、白石を追われることもなかったかもしれない。

真田の状況把握能力と生き残り能力は、徳川 300 年の世を経ても、脈々と仙台真田に受け継がれていた。

阿梅、大八の墓は、白石の当信寺境内に今もあり、当信寺の寺紋は、真田の六連銭である（写真 14）。



写真 14 当信寺の寺紋「六連銭」

投稿復刻版

海に生涯を捧げた男

日本初の捕鯨母船・船長

# 南氷洋の鯨の話(中巻)

おまよしお  
著者 小間芳男

執筆：昭和23年（1948年）12月11日

掲載：『海国時報』第209号（昭和31年7月号）

## 鯨の温かい息と鯨の屁

鯨が波の上に浮びあがって呼吸するところを望み見て、昔から「鯨潮吹く熊の浦」とか「潮吹く鯨の息と見ゆるかな 沖にひとむら夕立の雲」とか言って、鯨が潮をふくもののように多くの人々は思っているが、実際は鯨が潮を吹くのではない。

だいたい哺乳動物の鯨にそんな芸当ができるはずがない。これはちょうど我々が寒い冬の朝に外で吐く息が真っ白な水蒸気となって出ると同じ理屈で、体温が摂氏40度もある鯨が海面に浮かびあがり、吸い込んだ空気を鼻から出す時に冷たい外気に触れて起る、ごく平凡な現象なのである。とくに南氷洋では夏でも雪が降っているのだから、この寒い空気中に吐き出す鯨の暖かい息はきわめて鮮明に海面上10メートル以上の高さにも達し、天気の良い静かな日だと10丁先まで吐いている息の響きが聞こえるのだから、鯨潮吹くと歌

いたいところであろう。

次に、鯨が水中で放屁するのを聞いて言うのか、それとも想像して言うのか、そのところは、私も解らないが屁川柳の中にこんなものがある。

龍宮で雷と思うは鯨の屁

四斗樽のような泡だす鯨の屁

これも鯨潮ふく熊の浦の類である。



海上で息吐く鯨。その息の響きが10丁先まで聞こえるそうだ

## 山河すら荒れ、西洋浦島

龍宮で思い出すが、この間、西方の楽土スエーデンから10年目に帰って来た人が「帰って見れば家もなし」と西洋浦島もどきのことを言っていた。家もないのは元より、夢に見ていた日本すらなく

なっている。国破れて山河ありと言うが、その山河すら荒れ果てて、豊葦原瑞穂国で米が食べぬとはウソのような話だ。



稼ぐに追いつかれ通しの階級は、みじめなものである。そして、あらゆる類の泥棒と、あらゆる類のヤミ屋横行の国と変わってしまった。まともな生活では、生きていけないという世の中となり果てている。

衣食住すべてがヤミでないものはない。国民の大部分が 10 年以下の刑務所行ということになるわけだが、この事実を取り締まる当局は、どう考えているだろう。まったくヤミをやらぬ者は、まず囚人ぐらいのものだ。

今様浦島の末孫が驚くのも無理はない。



昭和 20 年 5 月の横浜大空襲で一面焼け野が原と化した横浜市街地。東京、川崎も同様。広島・長崎には原爆が投下されるなど全国の主要都市は、まさに「国破れて山河なし」

## 鯨の生活史

鯨の生活史などという思い切った見出しを掲げてみたものの、未だによく分かっていない鯨の生活史の概要を紹介するだけで、いささか羊頭掬肉の感がないでもない。

しかし鯨も一般哺乳動物、とくに我々のよく知っている有蹄類にきわめて類似した平凡な一生を送るもので、鯨がいかに大きいとはいえ、特別に長生きもしなければ、また、読者の興味を惹くような特別な一生中の波乱もないことが分かっていただければ幸いである。

一口に鯨と言っても動物学上から言えば、小はスナメリ、ネズミイルカから大はシロナガスに至

るまで大小さまざまな種類があり、その生活史もそれぞれ同じとは言えない。

とくにシロナガス鯨やナガス鯨のような髭（ひげ）鯨とマッコウ鯨やイルカ類のような歯鯨とはかなり異なっている。しかし幸か不幸か、生活史の比較的によく分かっているのは、普通に言う大型の鯨、すなわちシロナガス、ナガス、ザトウ、マッコウなどである。

ここでは、髭鯨ではシロナガス、歯鯨の代表としてマッコウを例として、それらの生活史を述べることにする。

## 古来、説の多い鯨の交尾

鯨の交尾については古来いろいろの説があるが、厳密な意味での学術上の報告もなく、筆者も的確

にその現場を観察した機会はないから、従来一般に語られている中で、注目に値すると思うことを、

換言すれば信用できる観察を述べよう。

「鯨は交合するに年中定まりなきも、春彼岸を多しと言う」。『鯨史稿』に曰く。「春の彼岸頃があり、鯨交合のときは牡牝横になり頭を合わせ、下を切り、上になりたる立羽各一つを立つ。故に「立

羽立」と言う。水面に精水おびただしく浮ぶなり」。この時は舟近づけども逃げ去らず、心易く捕えられる。また、鯨の交尾は瞬間的で牡牝が接近して並行して遊泳しつつ水中で腹部をすり合わせと言う。外国でも未だ定説はないようであるが、この説はかなり信用して良いと思う。

### 鯨の恋愛中は捕獲のチャンス

鯨の交尾は大体、以上のような次第で、やはり人間同様「赤い恋」とか「甘い恋」のささやきという奴が、彼らにも「塩辛い恋」とか、「鼠色の恋」といって語呂が悪ければ、ダークカラー・ラブといったものがあるに違いない。その途行き、いや海行きで瞬間的に夢中になった時は、捕鯨船の絶

好のチャンス、百発百中ものである。

恋愛は情熱なくして生れるべきものではないという哲学からすれば、情熱の沸騰が、前に述べたように心易く捕鯨船にしてやられることは、はなはだ気の毒だが致し方がない。

### 分娩に苦しみ、成長は速い

鯨は、妊娠10カ月で分娩することは、人間と変わりがない。しかしお産の時は苦しげな息吹のような声をあげ、下り物も珍しく海上に浮かぶ。産みの苦しみ、これもまた人間同様だ。

南氷洋の最大種、シロナガス鯨の出産児は色が赤ん坊でなく、“鼠ん坊”で、約7メートルもある。そして成長はなかなか速い。6カ月経てば、出産時の2倍大の14メートルの体長になる。その間、哺乳で育てるのであるが、これも人間と同じく仔

鯨は乳頭を口でくわえて吸乳する。乳離れした後も一定期間は母鯨と行動を共にし、やがて母鯨を離れ完全に独立生活を営む。生後1カ年で出産時の約2倍半大の約18メートルとなる。

こうなると母鯨の世話にならず、独力で南氷洋に遠征する。そして3年経てば性的成熟期に達するのである。寿命は30年から50年というところである。

### オス鯨は弱いが、母は強い

シロナガス鯨は、体は大きいがごくおとなしい鯨で、これも人間に近い生活感情の持ち主である。一牡一牝で子供中心に円満な一家団らの生活様式を営んでいる。結論から先に言えば、人間の、いわゆる「女は弱いが、母は強し」という性情の

持ち主である。

かの狂軟で有名な蜀山人は好んで鯨のことを書き残しているが、その中にこんなものがある。

「メス鯨、己の腹の下に子を隠し、己が身を水上に浮かべ子を守る習性がある。子を深く思う魚也。習性よって肉を切りさくも弁えず、親子共忙殺される。哀れなる事どもなり、故に漁家の常として、先ず子を半ば殺して後、親を刺くなり。」

と、昔は、このように目的のために手段を選ばない捕り方をやったものらしいが、今は鯨族繁殖上、保護上から国際的に乳鯨を伴う母鯨はいずれも捕獲禁止となっているから親子鯨には一切手はつつけずし、つとめて生かして置く。

## 女尊男卑の鯨、女は薄情

この親（メスシロナガス鯨は、牡牝2頭連れで仲よく回遊している夫婦鯨をよく見かけるものだが、そういう時には必ずメス鯨から仕留めることになっているのだ。

なぜかと言うと、人間でもそうだが、メス鯨は感情的で気が小さい。ズドンと大砲の音がすると、まず先に逃げ出してしまう。逃げる奴から先に撃たないと、みすみす損をするから牝をまず狙うのだが、オスの方はメスが撃たれると、その側を離れず悲嘆にくれて、メスが死んでしまうまで付近をウロウロしてなかなか逃げて行かない。オスの方は後からゆっくり狙っても充分間に合うわけなのだ。

ところがメスの方は薄情(?)なもので、オスがズドンとやられると、一目散に逃げ去ってしまう。どうも鯨の世界ではもっぱら女尊男卑の当世流、モダンガールと言ったところと一般に言われている。それまでは随分仲睦ましくやっていたのであろうが、身に危険が迫ると恋人(恋鯨)も何もないと言ったところだ。



鮮血に染まる海面

一方、オス鯨は情愛が深い。メスが銚(もり)に打たれると、決して側を離れない。心痛態哀歌の状を真黒い背中に現して、メスの傷口から流れ出した鮮血で真っ赤になった海上を、オロオロと低回して去らない。

そこで砲手は菩薩心を出してはならない。続いてズドンとオスに一発食わせるのが定石となっている。鯨の鼻の下の長さを測ったことはないが、人間の男と大差はないらしいと、鯨捕りは言っている。

## わが子をかばう母性愛

これが親子の愛情となると非常に違ってくる。前にも述べたように仔鯨を連れた母鯨は繁殖保護

の上から国際的に捕獲を禁じているから、これには一切手をつけない。

ところが、仔鯨といっても3年も経つと17~18

メートルに成長するのだから、ちょっと見ただけでは親子か夫婦か見分けがつかない場合がある。だが、よく見ていると親子と夫婦とは愛情の表現が、まるで違うから、すぐ分かるのだ。

前にも述べたように捕鯨船が接近すると、夫婦の場合、メスが逃げ腰になるけれど、親子の場合には母鯨がわが仔をかばう様子を見せるのだ。仔鯨の身に危険が迫ったと感じると、母鯨は我を忘れて子供をかばう。その態度は実に勇敢と言おうか悲壮と言おうか……。

亭主連れの場合だと一目散に逃げて行くメスが、大砲の下で平気で遊んでいる子供を心配して、自分から船の方へ接近して子供を連れにやって来るのだ。実に涙ぐましい場面を見せられる。

重ねて言う。感情的で気の小さい臆病者、夫婦の場合には薄情にも見えるメス鯨が、子に対しては絶対に強い母となる。女としては弱い、母としては強い人間の母性愛と同じような、いじらし

さには、胸をしめつけられる。

かのワシントン・アーヴィンズは「母の愛は決して尽きない。全世界が非難の眼をむける時にも、変わることも、倦むこともない、母の愛は尚、生き続ける。順境にも、逆境にも。」

と歌っているが、母性愛の真実を言いつくしていると思う。



親子か夫婦か見分けがつかないシロナガスの親子

## 割り切れない人の母性愛

子供に対する親の愛情の深さは、あらゆる動物に共通の本能であり、美德であるが、人間は「子は三界の首かせ」などと言って自分の子供をうるさがるのも、多くは生活苦のなせるわざである。

しかし、その愛情も時代の風潮によっては心の隅に置き忘れられ、あるいは意識的に押し殺されて、捨て子やそれ以上むごい仕打ちが、わが子に対して行われるのは、他の動物世界には見られない。人間界のみの現実だから、私の胸の中には何かしら割り切れないオリののようなものが残る。

甚しいのは、母親が妹を殺せば、お前は、ごはんが沢山食べられると言ったために、幼い妹を川に突き落とした少年があると、かつて新聞は報じ

ていた。こうなると人間界の悲劇も、ここに極めり、と言うべきだ。

昔は、人間界でも、

「斯くばかり偽り多き世の中に

子の可愛さは誠なりけり」

などと親子の真実を歌い、これを信じていたのだが、近頃の人間界にはこの歌は通用しなくなった感がありはしないか……。

所詮、子供に対し親の愛が失われた社会は、たとえ男女の愛が、どんなにけんらんたる花を咲かせようとも、それは不健全な、遠からず滅びてゆく社会である。

## 赤ん坊が腹に逆戻り

インフレ時代というのに近頃まるまる肥えた赤ちゃんを多く見かける。そして出産率が激増しているのはお目出たいようで、ないないづくしのインフレ日本には、ちっとも目出たくないというのが常識と言えよう。

そのため産児制限問題がしきりに取り上げられる結果、墮胎を軽く見る傾向が生じていることは否定できないが、それが一歩進んで生れてきた子供の生命までも軽視することには、どんな理由も弁解も成り立たない。「産めよ、殖えよ、地に満てよ」などというのは今の日本には最早通用しない。

芥川竜之介の本『河童』には、河童国の出産のことが描かれている。いよいよパンクしそうになると、医者は産婦の腹に聴診器をあてて、胎児に

「産んで貰いたいか、どうか」と尋ねる。胎児が「いやだ」と答えると、とたんに産婦の腹が小さくなるというのである。なかなか面白い。

また、フランス文壇の雄、ヴァイリエリラタンの短編にも、いよいよ赤ちゃん誕生というので、家の者も親戚の者も喜びに浮きたって、産婦の周りに集って待っている。やがて寝床の中から赤ちゃんが顔だけ出し、そしておもむろに辺りを見まわして、「世の中って、こんなものか、なんだ、つまらない」

と聞こえよがしに言って、そのまま腹の中に逆戻りするのである。

いずれも現代日本への痛切な皮肉だ。

## 中国人の見たクジラ観

これは余談だが、お隣の中国は鯨をどうみているか——。古い漢の時代の書物をちょっと覗いてみる。

「鯨は海魚なり。大なるは長さ千里、小にても数十丈、一生に十一万を生む。五月、六月岸辺にて子を生子、七、八月それを導いて大海中に還る」や、「浪は轟いて雷の如く、潮は降って雨となる。水族皆驚き恐れ、逃げ隠れて出るものなし。その肉は大毒なり、食するもの皆死す」とある。

じつに途方もない、でたらめを平気で言ったところ、さすがに白髪三千丈の国だ。

思うにこれは、中国の文化が完全に北方大陸で育っただけに海の風物に親しまなかったことが、大きな素因をなしている。

しかし鯨の肉が大毒なりと言いつつ、その臓腑

だとか、軟骨だとかいう部分はシオカラや塩漬けにして盛んに食っているのだから不可思議千万だ。

まあ、鯨は全くバケモノ扱いにされているわけだ。そして日本も中国も、ともに鯨と雷を引き合わすところは一致しているから面白い。



くじらの塩辛

## 日本の文献と鯨の由来

中国の鯨観のついでに日本の文献に少し触れてみよう。

鯨はクジラではなく、「クシラ」と書いた方が正しいというのである。そんなことはどうでもいいではないかと申されるかも知れないが、古来、鯨に関する文献に一応目を通して見ることも意味のないことではないと思われるから、若干触れてみることにした。

『西海鯨シ記』を見ると、次のようなことが書かれてある。

「私語にクジラというは、皮の上黒く、その下白き故、クロシロ、略してクジラに転化したり。」

また『東雅』には、黒色をクと言ひ、白色をシラと言ひ、この魚皮肉の間、黒色相交り、きわめて分明なるより言いしものと見えたり」とある。

また、日本武尊が鯨に似ているところから久慈（クジ）と御命名になった茨城県の久慈地方のことや、鯨帯、鯨餅、鯨豆腐、鯨幕などの品は、例外なく黒と白とを基調にしていることなどを考え合わせてみると、鯨「クシラ」を「クジラ」と振り仮名するのが本当なのかもしれない。

また、それとは別に、鯨は厳密にいうと雄鯨のことだけで、雌鯨には別にジという字があるのだと『字鏡』では説明している。

## 黒白基調の“鯨”が付いた品々



鯨帯



鯨豆腐



鯨尺



鯨餅



鯨幕

# 富山商船創立 110 周年記念祝賀会

実行委員長 土屋 正徳

2016年7月3日11時30分“10年に一度の集いに、ようこそ！”実行委員長開会の辞で富山商船創立110周年記念祝賀会が開始されました。祝賀会会場は東京銀座4丁目コアビル7階ワンフロアを借り切りました。



実行委員長 土屋(航海科 59 期生) 開会の辞

主賓として国土交通省海事局長羽尾様、はじめ多数の来賓の方々、並びに150名の同窓生が参会されました。

羽尾局長の祝辞には海運界の現状など、盛り沢山、中でも“富山商船110年のあゆみ”に記載された浅野総一郎氏(富山商船廃校問題の救世主)の場面では局長自身、孫と曾孫とは非常に懇意にしている旨の発言がありました。

又局長に着任して10日(6月21日辞令交付)あまり、富山商船の創立記念日が公式のデビューとの事でした。



国土交通省海事局 羽尾局長の祝辞

東京で初めての開催となり、地の利を生かして鳥羽商船同窓会長 田中三郎氏、弓削商船同窓会長 柏木実氏、広島商船同窓会長 望月正信氏、大島商船同窓会長 酒迎和成氏も参会され、本校北斗会会長 池田茂氏よる、5商船の同窓会長勢ぞろいの中“鏡開き”が盛大に挙行されました。5商船の結束が固いことが示されたように思います。



5商船同窓会長による鏡開き

鏡開き後に富山高等専門学校石原校長による乾杯で和やかに祝賀会はスタートしました。



富山高等専門学校 石原校長“乾杯の御発声”

会場には1952年入学の最古参(航海科47期生)を筆頭に国際ビジネス学科、電子情報工学科の若人も多数参会され、商船学科以外の同窓生が初めて一堂に会した祝賀会となり、若い女性達も多数参会され鮮やかな花が咲き乱れて、会場内の雰囲気は冷房も効かなくなるくらいの熱気に包まれ、

笑い声が絶えませんでした。

創立 110 周年を祝ってアメリカの鉄道会社、カナダの鉄道会社、中国の物流会社、鉄鋼メーカー、各船会社より多数の生花、又祝電は各業界から寄せられ祝賀会途中、司会者より披露されましたが同窓生のざわめきにかき消され聞き取れない状態でした。



各企業より寄せられた豪華な生花



祝賀会場内パーティーのひとつコマ



来賓と若い同窓生のスナップ

また、当日は天気恵まれ過ぎて、この日東京で

は猛暑日となりました。



祝賀会開始直前の来賓の方々

富山商船創立 110 周年記念祝賀会開催までの準備について：

2016 年 1 月に北斗会関東支部賀詞交歓会を開催、その席上 110 周年の話題となり、支部主催での開催が決定しました。

僅か 6 ヶ月間の準備期間でありましたが実行委員会を立ち上げ同窓生の協力の基に邁進しました。当初は素人集団の手探り状態でのスタート、一番の難題は同窓生の住所把握です、富山商船の最新版会員名簿は平成 16 年版であり、住所確認に 3 ヶ月を要し、ある程度判明したところで 900 通の案内状送付、住所不明で返却された案内状は 77 通でした。

何か記念になるものを作製する事で、記念品としてキーホルダー付きクロコダイル(本革製)くつべら、並びに“富山商船 110 年のあゆみ”と言う小冊子を作成、その準備に時間を割き、完成は 10 日前、綱渡り状態でした。



北斗会池田会長の中締め

最後に紙面をお借りして案内状が届いていない同窓生に心より御詫び申し上げます。

# 新たな海事教育システムの在り方

(平成 27 年度報告より) 専務理事 及川武司

## 3. 現行カリキュラムの調査・解析

平成 27 年度に実施された本解析事業の調査方法、結果及び考察を以下に記す。

### 3-1 現行カリキュラムの調査方法

平成 27 年度に実施した現行カリキュラム調査は 5 つの高専・商船学科（航海・機関学科）を対象に実施した。アンケート調査の内容（仕様）等は以下の通りである。

#### 3-1-1 調査項目

##### (1) 3 つの分析指標

5 つの高専・商船学科カリキュラムを比べるために、調査項目を 3 つの分析指標に分けた。3 つの分析指標とは、「技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力（以下、基礎能力）」、「技術者が備えるべき分野別の専門的能力（以下、専門能力）」、そして「技術者が備えるべき分野横断的能力（以下、横断能力）」である。なお、これらの分析指標は「独立行政法人国立高等専門学校モデルコアカリキュラム（試案）平成 24 年 3 月 24 日」で用いられている学習成果評価指標であり、商船学科用に若干の項目変更を加えて今回のアンケートの指標に使用した。

5 商船学科教員が商船学科の各科目がどの能力に該当するかをアンケート用紙へ記入し、分析データとした。今回はこれらのデータを分析した結果を報告する。

なお、分析する際のルールとして、入力指針を設けることにより同等内容の科目（例えば、数学や国語等）において各校の入力項目に大きく違いが無いようにした。

設定した入力指針は 7-1 原稿カリキュラム調査・解析資料の(1)カリキュラム分析シート入力指針(CG-1~3)に示す。

##### (2) 分析指標 1「技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力（基礎能力）」

技術者が分野共通で備えるべき基礎的能力は「数学」、「自然科学」、「人文・社会科学」、「工学基礎」の 4 分野で構成される。

これらの分野はさらに次の項目に設けられている。

数学分野は「数学」の 1 項目に、自然科学分野は「物理」、「物理実験」、「化学」、「化学実験」、「ライフサイエンス・アースサイエンス」の 5 項目に、人文・社会科学分野は「国語」、「英語」、

「社会」の 3 項目に、最後に、工学基礎分野は「工学リテラシ」、「技術者倫理」、「情報リテラシ」、「工学史」、「グローバリゼーション・異文化多文化理解」の 5 項目に分けられている。

##### (3) 分析指標 2「技術者が備えるべき分野横断的能力（横断能力）」

技術者が備えるべき分野横断的能力は「汎用技能」、「態度・志向性（人間力）」、「資質」、「総合的な学習経験と創造的思考力」の 4 分野で構成される。

これらの分野はさらに次の項目に設けられている。

汎用技能分野は「コミュニケーション」、「合意形成」、「情報収集・活用・発信力」、「課題発見」、「論理的思考力」の 5 項目に、態度・志向性（人間力）分野は「主体性」、「自己管理能力」、「責任感」、「チームワーク力」、「リーダーシップ」、「倫理観（独創性の尊重、公共心）」の 6 項目に、資質分野は「離家庭性・適応性・耐性」、「未来志向性・キャリアデザイン力」の 2 項目に、最後に、総合的な学習経験と創造的思考力分野は「創成能力」、「エンジニアリングデザイン能力」の 2 項目に分けられている。

##### (4) 分析指標 3「技術者が備えるべき分野別の専門的能力（専門能力）」

技術者が備えるべき分野別の専門的能力は「分野別専門工学（航海系）」、「分野別専門工学（機関係）」、「分野別の工学実験・実習能力」、「専門的能力の実質化」の 4 分野で構成される。

これらの分野はさらに次の項目に設けられている。

分野別専門工学（航海系）分野は「航海に関する科目」、「運用に関する科目」、「法規に関する科目」の 3 項目に、分野別専門工学（機関係）分野は「機関に関する科目」、「執務一般に関する科目」の 2 項目に、分野別の工学実験・実習能力分野は「実験・校内練習船」の 2 項目に、最後に、専門能力の実質化分野は「インターンシップ」、「PBL 教育」、「共同教育」の 3 項目に分けられている。

#### 3-1-2 アンケート用紙

上述の分析指標 1, 2, 3 の項目を入力できるアンケート用紙を作成し、調査に供した。送付・回収したアンケートセットは 7-1 原稿カリキュラム調査・解析資料の(2)カリキュラム分析シート(CS-1

- ～18)に示すものであり、下記構成となっている。
- ① 入力指針 (カリキュラム分析シート入力指針)
  - ② アンケート (カリキュラム分析シート)

### 3-1-3 アンケート対象者

アンケート対象は5高専商船学科であり、各校担当教員へ依頼し入力していただいた。

### 3-1-4 アンケートの発送・回収の時期

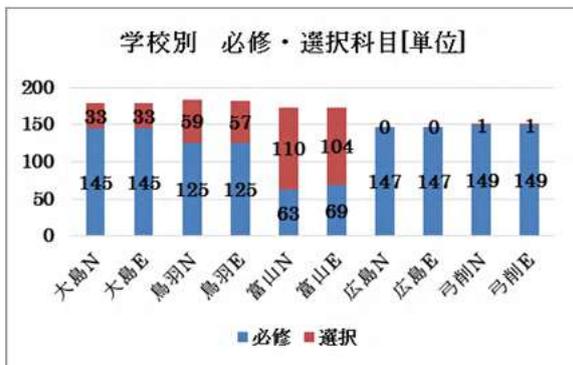
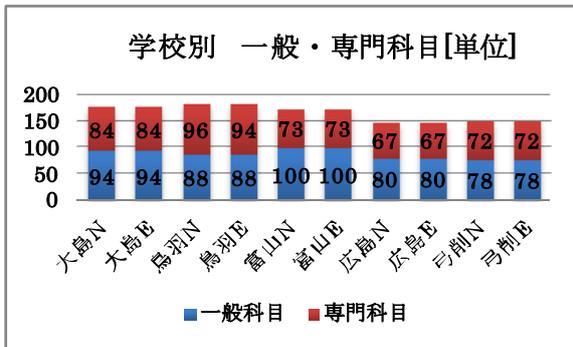
アンケートは平成27年10月中旬に発送し、平成28年1月下旬に回収した。

## 3-2 現行カリキュラムの調査結果

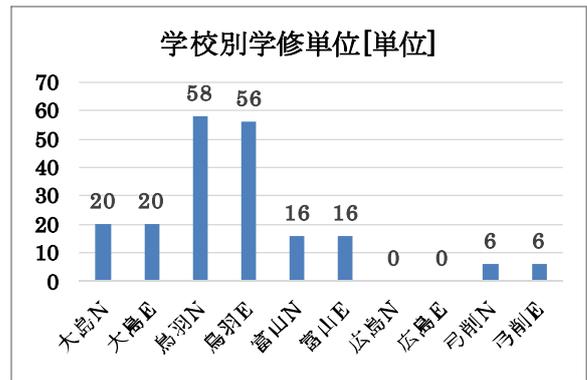
### (1) 5高専商船学科の総単位数の状況

5高専商船学科の総単位数の状況は以下のとおりであった。なお、参考情報として、高等専門学校設置基準によると全課程修了に必要な単位数は、「商船に関する学科にあっては練習船実習を除き百四十七単位以上（そのうち、一般科目については七十五単位以上、専門科目については六十二単位以上とする。）とする。」である。

- ・ 最小単位数147単位に近いのは広島と弓削である。一方で大島・鳥羽・富山は総単位数173～184単位であった。各校ともに一般科目が専門科目より多かった。
- ・ 広島と弓削は選択単位が0～1単位でほぼ無かった。一方で大島・鳥羽・富山は33～110単位と多いことが分かった。
- ・ 学修単位は、鳥羽が58単位と多く、広島は0単位であり、学校によりばらつきがあった。



5高専商船学科の総単位数の内訳

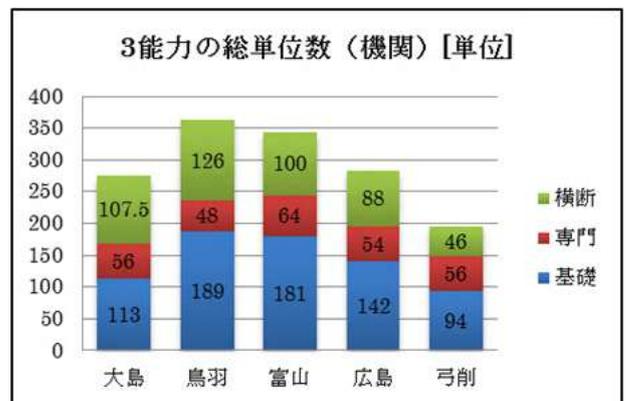
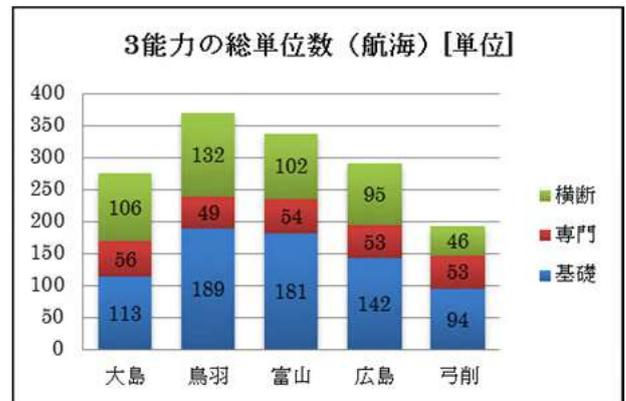


5高専商船学科の学修単位数

### (2) 5高専商船学科の3能力の総単位数の状況

ここで、3能力の総単位数を説明する。例えば国語(2単位)が基礎能力および横断能力に2単位ずつ重複して入力されていれば、両能力にそれぞれ2単位を加えている。このように、すべての科目の重複入力を認めた総単位数を3能力の単位数という。5高専商船学科の3能力の総単位数の状況は以下のとおりであった。

- ・ 鳥羽と富山が3能力の総単位数が350単位と多かった。これは1科目当たり2能力に重複されていることを示す。
- ・ 能力ごとに総単位数を見ると、基礎能力、横断能力、専門能力の順に総単位数が多かった(弓削のみは横断能力よりも専門能力が多い)。

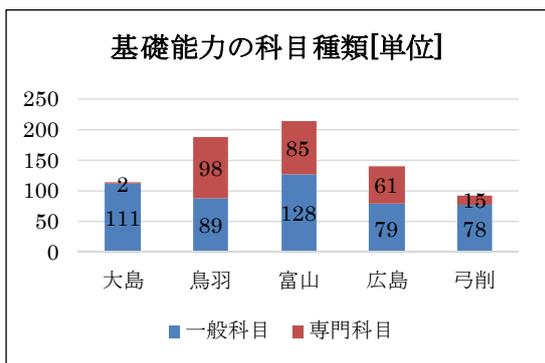
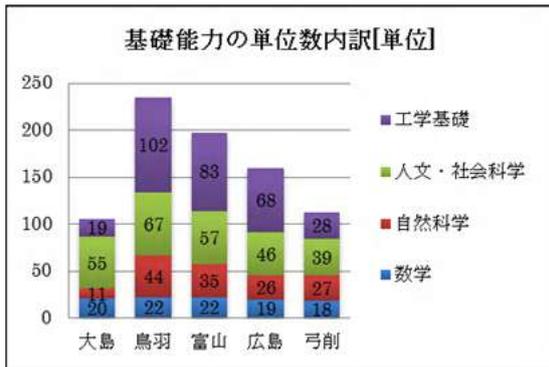


5高専商船学科の3能力に関わる総単位数

### (3) 基礎能力の総単位数の内訳

5 高専商船における基礎能力の総単位数の内訳は次のとおりである。

- 基礎能力単位数が多い学校（鳥羽・富山・広島）は、基礎能力内の分野「工学基礎」と「人文・社会科学」を主に増やしている。
- さらに、基礎能力に関係している科目種類（一般科目・専門科目）で見ると、基礎能力単位数が多い学校（鳥羽・富山・広島）は、専門科目の単位数が多い。したがって、これらの学校では専門科目が基礎能力に使用されていることが分かった。



5 高専商船学科の基礎能力に関わる総単位数の内訳と科目種類

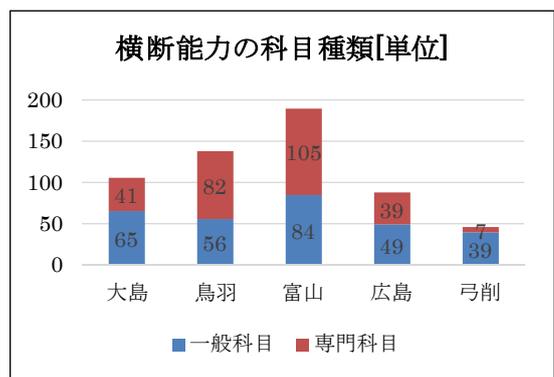
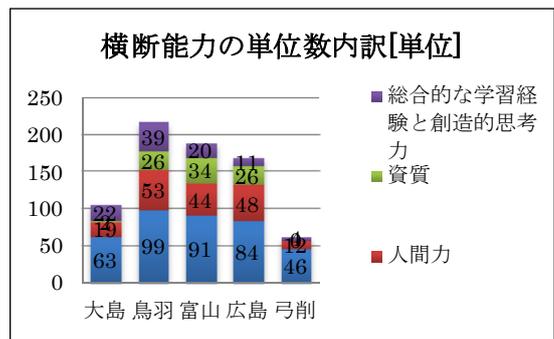
### (4) 横断能力の総単位数の内訳

5 高専商船における横断能力の総単位数の内訳は次のとおりである。

- 5 校で共通していることは、横断能力内の分野「汎用技能」、次いで「人間力」の順で多くの単位数を持っている。
- 「資質」と「総合的な学習経験と創造的思考力」は、「汎用技能」と「人間力」に比べて単位数が少なかった。
- 「汎用技能」と「人間力」の単位数が多い理由は、入力アンケートを見ると、一般科目と専門科目の両方の単位数が多く入っているためである。
- 「資質」と「総合的な学習経験と創造的思考力」の単位数が少ない理由は、入力アン

ケートを見ると、専門科目でほとんど占められおり一般科目は芸術科目程度で非常に少ないためである。

- 横断能力に関係している科目種類（一般科目・専門科目）で見ると、横断能力単位数が多い学校（鳥羽・富山・広島）は、専門科目の単位数が多い。したがって、これらの学校では専門科目が横断能力に多く使用されていることが分かった。

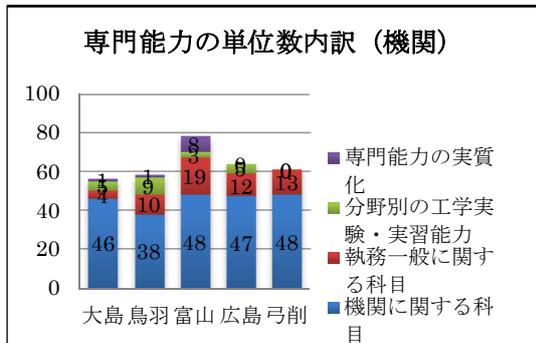
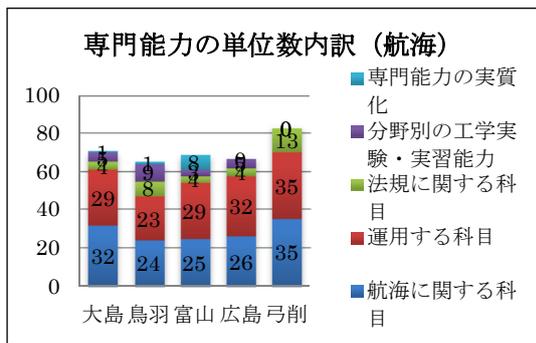


5 高専商船学科の横断能力に関わる総単位数の内訳と科目種類

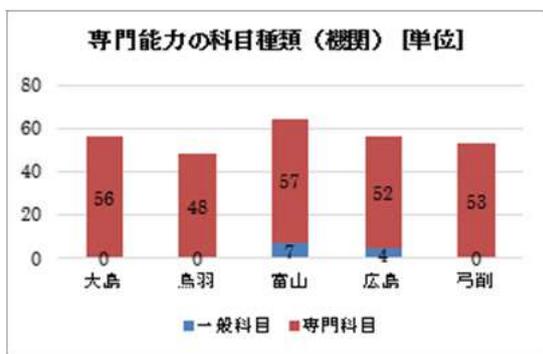
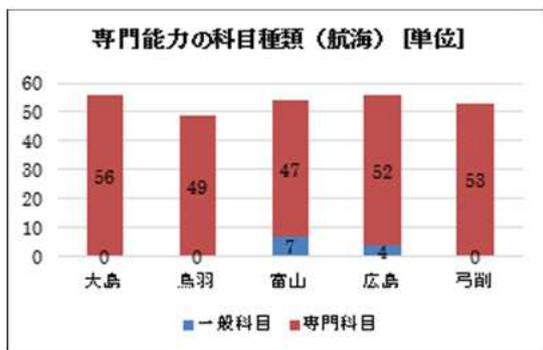
### (5) 専門能力の総単位数の内訳

5 高専商船における専門能力の総単位数の内訳は次のとおりである。

- 専門能力の総単位数は、他能力に比べて学校間で大きな違いはなかった。
- 専門能力内の分野は、航海が「運用に関する科目」、「航海に関する科目」、「法規に関する科目」の順に、機関が「機関に関する科目」、「執務一般に関する科目」の順に多かった。これは、三級海技士養成施設単位数の配分比率にしたがった順である。
- 専門能力に関係している科目種類（一般科目・専門科目）で見ると、5 校は略専門科目によって占められている。したがって、専門能力にはほぼ専門科目のみが使用されていることが分かった。



5 高専商船学科の専門能力に関わる総単位数の内訳



5 高専商船学科の専門能力の科目種類

### 3-3 考察

前述の調査結果を踏まえ、次の4つの視点に基づき考察を実施した。

- 基礎知識（英語力、一般基礎学力、専門的基礎知識）の育成手法
- リーダーシップ、コミュニケーション能力の育成手法
- 海事技術者の職務に対する動機づけ（キャリア

教育) の具現化

- 人材育成上における産学連携の強化とその具体化

### (1) 基礎知識（英語力、一般基礎学力、専門的基礎知識）の育成手法

基礎知識（英語力、一般基礎学力、専門的基礎知識）を、3つの分析指標（基礎能力・横断能力・専門能力）のいずれかに当てはめると、基礎能力に該当すると考えられる。

基礎能力の解析結果から、基礎能力単位数が多い学校は、専門科目を使って基礎能力に対応していることから、表1と表2に基礎能力分野の「工学基礎」および「人文・社会科学」に対応した専門科目を示した。

表1を見ると、鳥羽・富山・広島において、主に理数系の多くの専門科目が「工学基礎」に対応しているということが分かった。また、表2を見ると、各校が英語系の専門科目を使用して「人文・社会科学」に対応していることが分かった。

このことから、基礎知識の英語力および専門的基礎知識に関して、専門科目を用いて育成を試みていることから、基礎能力単位数が少ない学校もこの育成法を利用すべきであると考えられる。また残りの基礎知識の一般基礎学力に関して、三級海技士に必要な知識・実務を念頭ににした教授範囲を定め、その範囲内の一般基礎学力を高めることが必要と考えられる。

表1 基礎能力の分野「工学基礎」に対応した専門科目

学校名	工学基礎に対応した専門科目名
大島	情報処理
鳥羽	航海概論、機関概論、電気電子理論、基礎船舶工学、情報リテラシ1・2、基礎力学、応用数学1・2、商船学演習、情報処理、船舶通信概論、小型船舶論、貿易物流論、船舶設計論、海運政策論、船舶通信論、海運実務論、機関実務、船舶安全論、基礎統計学、表現技法、海事国際法、運送保険論、環境科学論、危機管理論、計測制御工学1・2、船舶補助機関学1・2・3、電気機器1・2、パワーエレクトロニクス、内燃機関学1・2・3、燃料・潤滑工学、蒸気原動機工学1・2・3、熱力学、流体力学、機械製図1・2、工業材料1・2、機関学実務、トライボロジー学、制御論、応用先端材料、極限熱輸送工学、設備機械、電力応用工学
富山	船用機関概論Ⅰ・Ⅱ、電気・電子工学Ⅰ・Ⅱ、電子回路、電気機器、船舶工学Ⅰ・Ⅱ、計測・自動制御工学Ⅰ・Ⅱ、船舶工学特論、海法特論、船体管理特論、制御システム特論、電気電子工学特論、蒸気原動機特論、生産システム工学、熱機関工学、地球環境流体力学、伝熱工学、材料学特論、航海概論Ⅰ・Ⅱ、運用概論Ⅰ・Ⅱ、航海計測論Ⅰ・Ⅱ、船体管理論Ⅰ・Ⅱ、海上交通論Ⅰ・Ⅱ、船体運動論、海運論Ⅰ・Ⅱ、航法システム論、航海力学Ⅰ・Ⅱ、情報処理Ⅰ・Ⅱ、力学Ⅰ・Ⅱ、内燃機関学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、工業熱力学Ⅰ・Ⅱ、材料学Ⅰ・Ⅱ、蒸気原動機工学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、補助機械工学Ⅰ・Ⅱ、パワーエレクトロニクスⅠ・Ⅱ、工業材料学Ⅰ・Ⅱ、設計製図Ⅰ・Ⅱ、流体工学Ⅰ・Ⅱ、航海概論Ⅰ・Ⅱ、機関学ゼミ

広島	商船概論、電気基礎、情報処理、船用機関工学、工業力学、地文航法、航路論、天文航法、航海計器、無線工学、操船論、船体管理論、雑質論、物流管理論、内燃機関Ⅰ・Ⅱ、熱流体力学、電気電子工学、設計製図、材料力学、流体機械Ⅰ・Ⅱ、蒸気工学Ⅰ・Ⅱ、推進システム工学、計測自動制御、機械力学Ⅰ・Ⅱ、造船工学、電気機械、数値計算、機関管理
弓削	基礎力学、材料力学、熱力学、情報処理1・2、電磁気学、電気工学1

富山	卒業研究、インターンシップ、航海学ゼミⅠ・Ⅱ・Ⅲ、機関学ゼミ
広島	卒業研究、基礎実習、機関演習
弓削	卒業研究

表2 基礎能力の分野「人文・社会科学」に対応した専門科目

学校名	人文・社会化学に対応した専門科目名
大島	海事英語
鳥羽	海事英語、貿易物流論、海運政策論、航海英語、運送保険論、機関英語
富山	航海英語Ⅰ・Ⅱ、機関英語Ⅰ・Ⅱ、英語プレゼン
広島	海事英語基礎、航海英語、機関英語
弓削	専門英語Ⅰ・Ⅱ

## (2) リーダーシップ、コミュニケーション能力の育成手法

リーダーシップおよびコミュニケーション能力を、3つの分析指標（基礎能力・横断能力・専門能力）のいずれかに当てはめると横断能力に該当し、さらに詳細に分類するとコミュニケーション能力は横断能力内の分野「汎用技能」に、リーダーシップは「人間力」に該当すると考えられる。

横断能力の解析結果から、「汎用技能」および「人間力」分野は一般科目および専門科目の両科目が使用されていることが分かっている。この両分野に対応している一般・専門科目のうち、横断能力の強化を目的とした科目を表3と表4に示した。

表3および表4を見ると、4つの方法による科目が浮かび上がった。1つは基礎実習などの練習船を活用した「練習船実習」、卒業研究や航海学ゼミ等の「演習授業」、海外研修やインターンシップの「研修授業」、さらにキャリアデザイン、表現技法などの「横断能力に的を絞った講義授業」があることが分かった。これら4つの方法のうち、研修授業および横断能力に的を絞った講義授業は発展途上にある科目であるため今後に期待できると考えられる。

表3 横断能力の分野「汎用技能」の強化を目的とする科目

学校名	「汎用技能」の強化を目的とする科目名
大島	卒業研究
鳥羽	卒業研究、小型船舶実習、特別講義、海外研修、インターンシップ、航海実務、表現技法
富山	卒業研究、インターンシップ、航海学ゼミⅠ・Ⅱ・Ⅲ、機関学ゼミ
広島	卒業研究、基礎実習、機関演習
弓削	卒業研究、商船学セミナー

表4 横断能力の分野「人間力」の強化を目的とする科目

学校名	「人間力」の強化を目的とする科目名
大島	卒業研究
鳥羽	卒業研究、キャリアデザイン1・2・3、小型船舶実習、特別講義、海外研修、インターンシップ、航海実務

## (3) 海事技術者の職務に対する動機づけ(キャリア教育)の具現化

海事技術者の職務に対する動機づけ(キャリア教育)を、3つの分析指標(基礎能力・横断能力・専門能力)のいずれかに当てはめると横断能力内の分野「資質」に該当すると考えられる。

横断能力の解析結果から、「資質」分野は専門科目が使用されていることが分かっている。この分野に対応している専門科目のうち、横断能力のみを目的とした科目を表5に示した。

表5を見ると、先に述べた4つの方法が浮かび上がった。これら4つの方法のうち、キャリア教育に的を絞った講義授業、および研修授業がこれまでになく有効と考えられる。現役海技士による講演を実施して学生の動機につなげるなどの工夫が求められる。

表5 横断能力の分野「資質」の強化を目的とする科目

学校名	「資質」の強化を目的とする科目名
大島	キャリアセミナー、練習船実習
鳥羽	小型船舶実習、特別講義、海外研修、インターンシップ、練習船実習
富山	インターンシップ、航海実務、機関実務、航海学ゼミⅠ・Ⅱ・Ⅲ、機関学ゼミ、練習船実習
広島	基礎実習、機関演習、練習船実習
弓削	練習船実習

## (4) 人材育成上における産学連携の強化とその具体化

先述した横断能力(人間力・資質)の養成のためのインターンシップなどの研修授業とキャリアデザインなどの的を絞った講義授業の実現化のためには、企業側に学生を派遣(インターンシップ)、あるいは、現役海技士の学校側への派遣協力を要請する必要がある。したがって、この2つの目的に付随するこれまで以上の産学連携の強化に取り組む必要がある。

新たな海事教育システムの在り方(平成27年度報告)より

# 元女性船員の初めての子育て

会員 田崎 麻衣

こんにちは。昨年、全船協の事務局員としてお仕事をさせていただいた田崎です。私事で恐縮ですが、今年の初めに第一子を出産いたしました。今回はそのことについてお話しさせていただきます。

私は元々、船員として働いていました。船員の仕事は、ずっと憧れていてようやく叶った目標でした。船員生活は厳しく大変なものでしたが、船の特殊な環境で貴重な時間を過ごしていました。

そのような中、20代も終わりそうな頃、別の船会社の船員である学校の同級生と結婚しました。しばらくは夫婦ともに船員でしたが、その状況で子供を授かることは無理に等しく、私は船員のお仕事を辞めました。まだ続けていたかったのですが、子育ても私の人生の大きな目標であり、たくさん考えた末泣く泣く退職しました。

退職後、無事に妊娠することができました。妊娠中はつわり等の不調に苦しみ、制限の多い不便な生活でした。しかし、これまで味わったことのない不思議な感覚に包まれました。毎日毎日おなかに宿った小さな命のことを考え、大切に思いました。

そして、長く感じていた妊娠生活も終わり、無事に出産することができました。赤ちゃんに初めて会えた時は、これまでの人生で一番の感動でした。しかし、それも束の間で、怒涛の育児生活がスタートしました。

出産直後の育児は、ガタガタの体調で毎日24時間1人ワッチのような状態でした。産後のホルモンの急激な変化により落ち込むことも度々ありました。また、産後の体は思っていた以上に様々な場所が痛く大変

な思いをしました。

生後3ヵ月頃になり、うれしいことに、それまで泣くことがメインだった赤ちゃんに笑顔が見られるようになりました。赤ちゃんの笑顔はとても愛しく、育児を楽しいと思わせてくれました。赤ちゃんは昨日までできなかったことが突然できるようになったりと、目覚ましい発達で毎日成長しています。生後6ヵ月になり寝がえりやおすわりができるようになりました。これから活発に動き回るようになると目が離せず、ますます大変になりそうです。

船員を辞めたときは辛かったです、その決断のお陰で今があります。無我夢中で私を求め、全力で泣き、満面の笑顔で笑うわが子は他の何にも変えられない存在です。『母親』として過ごすこともかけがえのない時間だと感じました。また、自分もこうして親に多大な苦勞をかけ育ったことを知りました。

10代の大半、船のことを学び、20代の大半を船で過ごしてきたので、船の世界には愛着があります。今後もう船員に戻ることはできませんが、育児が落ち着いた頃、また船の世界にかかわりたいと思っています。私のような状況の女性は他にもいるのではないのでしょうか。結婚、出産したら終わりではなく、せっかく得た貴重な船の知識や経験を子育てしながらでも生かせる環境が今後増えてほしいです。

今の私の目標は、子育てをしながら妊娠中から始めた心理学の勉強を続け、いつかそれを船の世界に生かすことです。

## 九段の灯台（常燈明台）

会長 岩田 仁

全船協事務所近くの靖国神社の前、九段坂を上りきった所に「通称 九段の灯台」がある。古めかしく4面の石積みの物見やぐらのような建物だ。散歩のたびに気になり調べてみたところ、靖国神社正面の常夜灯として明治4年（1871）に靖国神社に祭られた霊のために建てられたとわかった。汽笛一声新橋から横浜へ鉄道が走り出す1年前のことである。

土台の石は各藩から集められた名石を4面に組みあげられた和風、上部は八角円筒の西洋式で明治の時代を反映した和洋折衷建築になっている。てっぺんは金色の風見がついている。高さは16.8m。周りのさくら並木からやっと首を出す程度の高さである。

当時、九段坂を上り詰めたこの場所は、遠く筑波山や房州の山々まで見渡すことができたらしい。

この灯明台は、品川沖を行きかう船にとっては大変良い目印として灯台の役目も果たしていたようだ。

また、当時、ここから武家屋敷の屋根群が九層に連ねて見えたのが九段坂の由来とか。

今日ではここからどの方向を見ても海は見えず、ビルばかりで建設当時の面影はない。

この灯台はお濠端のさくら並木に沿って、ちょうど武道館入口の田安門のところ九段公園の中に建っており桜のシーズンは花見の客でにぎわう。

幕末に明治政府の要請でフランス軍事顧問団の一員として来日し、明治初期の日本各地の風景を映像として残したフランス士官の写真集（フランス士官が見た近代日本のあけぼの、IRD企画）にもこの灯明台が載っている。



九段の灯明

建造当時は今日の東京スカイツリーほどの賑わいは無かっただろうが東京の新名所の一つとして見学者は多かったようでその写真には灯明台の台石を取り囲むように客待ちの人力車が並んでいる。

写真を撮ったフランス士官はこれが常灯明台とは知らなかったらしく街の真ん中に灯台があるのは不思議だとの解説付きの写真を故国フランスの両親に送っている。

ちなみに、日本最初の洋式灯台は観音崎灯台で明治2年2月点灯しており、この灯明台の建造の2年前のことである。

もともとは靖国神社一の鳥居の前にあったようだが道路改修工事のため昭和5年現在地に移されたらしい。

また、当の写真集の解説には灯台の前の広場では時々競馬、競争、闘牛が行われているとの説明が残されている。確かに建設当時の写真を見ると灯明台の前は広々としている。

現在の大鳥居や銀杏の植え込みあたりは広場となっていたのでしょうか。

# 南シナ海の波高し

名誉会員 田中善治

最近、私達外航船員にとって看過できない深刻な海洋問題が注目されている。

南シナ海のほぼ全域に主権や権益があるとの中国の主張に対し、2013年フィリピンが、国連海洋法条約に違反していると申し立てた仲裁裁判で、オランダ・ハーグにある仲裁裁判所は7月12日、中国の主張を全面的に否定する判決を下した。国際法上、中国の敗訴となったわけだが、勿論、中国と台湾は猛反発を展開している。

海の憲法とも言われる国連海洋法条約が発効したのが1994年。そのほぼ半世紀以前の1947年、中華民国（台湾）は自国の南東方遙か沖合をスタートし、時計回りに南シナ海のほぼ全域を11本の破線で囲い、主権の及ぶ海域とした。そのゴールはベトナムと現在の中国の国境まで及んだ「十一段線」。1949年中華人民共和国（中国）が成立し「十一段線」をそのまま踏襲したが、隣国ベトナムでは内戦中で、共産主義国家を目指す北部地区を支援する同盟関係上トンキン湾上の2本の破線を除いて「九段線」とした。

他国を全く無視したこのような身勝手な主張を周辺国は認める訳がない。数千年の歴史上醸成された中華思想（注をご参照ください）のなせる所為と考えざるを得ない。「九段線」内に点在する島嶼、岩礁、干出岩及び漁業権、海底資源などについて、フィリピン沖ではベトナム・フィリピンと、ボルネオ沖ではフィリピン・ブルネイ・マレーシア・ベトナムと、ベトナム沖ではベトナムと、それぞれ領有権を争っている。

今回の仲裁裁判所判決の内容を要約すると・・・。

1、中国の航海者や漁民は他国の漁民同様歴史的にこの海域の島嶼を利用してきたが、歴史的権利というよりも公海航行の自由の原則に基づくものである。「九段線」内での資源に対する歴史的根拠に法的（国連海洋法条約。以下同じ）根拠は存在しない。

2、南沙諸島の地形の多くは現在埋め立てられ、施設が建設され居住性を向上させるために改変されているが、自然な状態では、島の要件である人間の生活を維持する能力がない。従って、EEZ（排他的経済水域）は生じない。また、低潮時にだけ水面上にある地形は法的に領海もEEZも生じない。

3、中国は、南沙諸島のリード礁でのフィリピンの石油探査に干渉したり、フィリピンのEEZ内での漁業活動を禁止したり、フィリピンの承諾なしにミスチーフ礁（南沙諸島）に人工島を建設したことはフィリピンの主権的権利を侵害した。

4、中国は南沙諸島の七つの地形で大規模な埋め立てと人工島の建設を行ったことが、サンゴ礁その他海洋生物の生態系に恒久的かつ再生不可能な被害を与えたことは法に違反している。

台湾南端の鶯鶯鼻（がらんび）からマラッカ海峡東端のホースボーまで、ほぼ直線で1,570マイル。現役時代の撒積貨物船満載時の経済速度12~13ノットで約5日かかった。その通いなれた南シナ海で、中国が関係国の声に耳を貸さず、横柄に実効支配を拡大している行動を聞くにつけ、その手法がかつての日本と似ているな～、と常々思っていたところ、7月14日の毎日新聞「木語mokugo」欄に専門編集委員坂東氏の記事を見つけてチョッピリ嬉しくなった。引用させていただく。

「最近、中国の行動がかつての日本に似ているという声をよく聞く。満州事変から国際連盟脱退に突き進み、孤立を深めていった日本と、国際社会の声に耳を傾けようとしないう現在の中国が重なって見えるというのだ。」

「・・・(中国の)国内世論はナショナリズムを高揚させている。「弱腰」と批判されるような柔軟な



中国の海洋進出は建国の数年後、海南島南東方沖の西沙諸島開発から始まったが、1970年代になって顕著になった。それは1969年国連アジア極東経済委員会（ECAFE）の報告で、東シナ海海域に石油および天然ガスが30億バレルという極めて豊富な埋蔵量がある可能性を指摘したことが進出の契機となったことは明らかである。以来、にわかに尖閣諸島の領有権を主張し始め1990年から海底資源調査を精力的に行い、現在生産を行っている。この海域は日本が主張する境界線、即ち、日本と中国の中間線上とその付近に点在している。遅れを取った日本はようやく重い腰を上げ、2008年ノルウェーから三次元物理探査船を購入し、経済産業省のアンダーで海底資源探査を開始した。当協会の会誌「全船協 第130号」の表紙を飾るJOGMEC（独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構）提供の写真「資源」がそれである。

視点を変えると1992年にフィリピンのスービック湾から米軍が撤退したことが中国の本格的な南シナ海への進出のポイントとなるのではないか。2012年、スカボロー礁を力づくで我が物にしたことを思い出す。

日本側の対応の鈍さは、担当省が多岐にわたる縦割り行政のため、情報の共有が不十分となって、責任の所在の不明確化を生み、企画・決定・実行というプロセスとスピードがなく、国家一体の戦略に欠けることが致命傷となっているのではないだろうか。

島国日本を支えているのは船であり、その船の安全運航を担っているのは私達船員である。船員が安心して働ける海洋を守ることは義務である。南シナ海問題を他人事、或いは政府が対処するものと傍観せず、我が全船協も積極的にコメントしていくべきではないか。

（注）

大辞典 Desk（講談社）抜粋

漢民族がその文化と国土を誇り、周辺異民族を劣等視する考え。中華は世界の中央にある文化の

すぐれた国……。古くは春秋戦国時代（BC1,000~BC220（筆者注））に形成された。

漢民族の文化的伝統を守ろうとする感情から仏教排撃、儒教思想の強化をもたらした。……

広辞苑（岩波書店）抜粋

漢民族が周囲の文化的におくれた各民族（東夷、西戎、南蛮、北狄）にたいして、自らを世界の中央に位置する文化国家であるという意識をもって呼んだ自称。中夏。

（平成28年7月26日 記）



筆者提供

# 海運・造船業界の求人動向

( 2016年7月現在 )

## 【全体の動き】

円高の影響や海運市況を見ているのか、求人数の増減はほとんどない。一方で即戦力を採用するニーズが高まり、監督業では海務/工務/建造ともにシニア人材も含め積極的に採用している。

特に船長経験のある海務監督は高額年収で、一般的に経験に応じた年収が提示される傾向にある。営業部門も即戦力を期待する声が高く、実務経験者に加え若手の指導育成ができるシニア人材の採用も視野に採用活動を行っている。

また海外拠点の営業責任者候補として、実務と人脈を併せ持つ人材を期待する求人も複数出ている。

## 【営業系-船舶運航管理、用船など】

商社系海運会社、外資系シップブローカーでの Post Fixture 業務 (用船契約の管理、用船料の支払いの計算、入出港や荷役に関する様々な手続きなど) が依然として多く、どちらも即戦力を希望。ただし、経験レベルは実務5年程度から数十年と非常に幅が広く、管理職経験のあるシニアには高い年収が提示されている。

## 【海技系-船舶管理、工務・海務監督】

商社系海運会社は求人のほとんどが工務監督、船舶管理会社は海務3：工務7、船社は海務4：工務6くらいの割合。海上/陸上で十分な経験を持つ監督であれば、年収は海務/工務ともに900万円からの提示が多い。

ここ数カ月は新造船の建造監督の求人が増加傾向にあり、10年程度の経験であれば600万円からの提示となっている。

## 【その他-船級、外資メーカーなど】

舶用機器の営業求人、メーカー (日系/外資系)、商社からも増えている。特に技術知識、海外交流経験のある人材のニーズが高く、条件を満たす人材であれば高い年収が提示されている。

## ■最新求人動向からみる 転職アドバイス

現在、市況悪化の影響が大きいことに加え、新入社員を受け入れてから日も浅く、今の時期は即戦力を採用する意向が強い時期です。そのため、陸上で仕事をしたいと漠然と考えている20代後半から30歳前後の初めて転職を考えている年齢層の方々は、情報収集から始めてみてはいかがでしょうか。

海運業界全体の仕事や海上経験を活かせる仕事を知り、待遇だけでなく、将来的な事も含めじっくり考えてから応募されることが大切です。

海運業界で慢性的な人材不足となっているのが、海上職から転職した陸上経験5年~10年程度以上の30代~50代の海務監督や工務監督です。

多くの企業がこの年齢層を補充したいと考えていますので、求人全体の動きを見ながら、職務内容や船種、待遇面もよく確認し、慎重に転職活動を行い希望条件に合う企業をご検討いただくことをお勧めします。

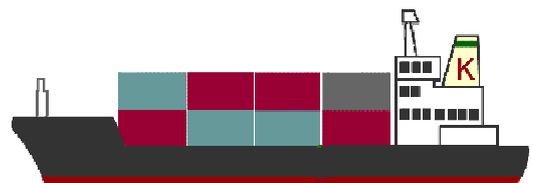
最近活発となっているのが、定年を超えた層の監督 (海務・工務・新造船建造) の求人の動きです。積極的な工務監督採用だけでなく、船長経験を有する海務監督や新造船建造監督のニーズも高く、多くのベテラン層が動いています。求人ニーズとタイミングが合えば、短期間で転職決定となるケースも多いため、まずはお問合せください。

<情報提供元>

キャプラン株式会社 担当：佐々木

TEL：03-3497-9335

MAIL：marine@mail.caplan.jp



## 海事ニュース

### ◇船協・九州船対協/人材確保で意見交換。教育機関と内航業界

日本船主協会は4日、福岡市で船員教育機関と人材確保・育成に関する懇談会を1日に開いたと発表した。九州地区船員対策連絡協議会との共催で、若年船員確保・育成を目的に船員教育機関と内航海運業界が意見交換する場として今回は60人が出席した。

8回目となる懇談会には、鶴丸俊輔・船協九州地区船主会議長、三木孝幸・船協内航委員会副委員長、原田勝弘・九州地区船員対策連絡協議会会長のほか、船協・内航関係者、山口県を含む九州・沖縄地区の水産系高校、海上技術学校の関係者、九州運輸局の担当者らが出席した。

会合では、各教育機関が卒業生の海上(船員)への就職状況や学生の海運に対する意識などを、海運事業者が新卒船員の採用状況、採用に関する考え方などをそれぞれ報告。その後、人材の確保について活発な意見交換が行われた。

船協によると、会議を通じて船員教育機関や海運業界の地道な努力が奏功し、各船員教育機関への志願状況や就職率は近年改善。船員の減少傾向に歯止めがかかりつつあると現況が示された。

一方で、依然として船員不足や高齢化が続いていることを踏まえ、教育機関には優秀な人材を輩出するという重要な役割が期待されている▽学校・業界双方で若者に対する船員職業の魅力PRなど広報活動継続▽若年船員の離職率低下への継続努力が必要-などの認識が共有された。

(日本海事新聞 2016年7月6日)

### ◇東京海洋大/海洋資源環境学部を新設/3学部・8学科に改編

東京海洋大学(竹内俊郎学長)は15日、東京都江東区の越中島キャンパスで記者懇談会を開き、文部科学省から設置認可を受けた新学部「海洋資源環境学部」の概要などを説明した。従来の海事系・水産系2学部海洋系を加えた3学部・8学科体制に改編。日本の海洋利用をリードしていく人材育成を目指す。

新学部は、6月28日に大学設置・学校法人審議会設置を可とする審査結果が出た。設置は来年4月で、品川キャンパス(港区)に置く新学部の入学定員は105人(海洋環境科学科62人、海洋資源エネルギー学科43人)。

改編に伴い、海事系の海洋工学部は3学部(海事システム工学科、海洋電子機械工学科、流通情報工学科)体制は変わらないが、海洋電子機械工学科の一部が新学部の海洋資源エネルギー学科に移る。その結果、海洋工学部の入学定員は来年度から15人減の160人となるが、3年次からの編入学定員(10人)が設定され、多様な人材の確保につなげる。

(日本海事新聞 2016年7月19日)

### ◇東京海洋大/「明治丸記念館」一般公開

東京海洋大は15日、越中島キャンパス内に整備した「明治丸記念館」の報道関係者向け内覧会を開いた。昨年第2次修復工事を終えた重要文化財「明治丸」に関連して整備していた。今年3月に建物が完成し、展示物など内装も整え、18日から一般公開に移る。

オープンを記念し、18日から9月30日まで企画展示「明治丸140年ものがたり-その船影を辿(たど)る」を開催。英国で建造されてから142年が過ぎた同船の活躍の歴史を紹介する。

(日本海事新聞 2016年7月19日)

### ◇「海の日」人材シンポ/広報や人事 実業界も協力。船協会長、官学とパネル討論

日本財団と政府が主導する「海と日本プロジェクト」関連行事の「海の人材育成に関する国際シンポジウム」は2日目の20日、「教育と連携」

をテーマに複数のセッションを実施した。特別パネルディスカッション「次世代を見据えた海洋教育のあり方」には、実業界から日本船主協会の工藤泰三会長がパネリストとして参加し、官学の関係者と意見交換。国土交通省の永松健次海事局次長は海洋教育の拡充を図る新事業を紹介した。

基調発表の中で工藤氏は、外航・内航合わせて3万人程度にとどまる日本人船員の少なさが海運業の認知度の低さの主因だと指摘。若者の就業志向も、雇用の絶対数が少ないことをネックに伸び悩んでいるとの見方を示した。

対策として、昨年から海事産業を挙げて取り組む船内見学などを中心とする広報事業を紹介。

また、多様なキャリア観を持つ人材を受け入れるため、一般大学の卒業生の受け皿となる自社養成制度や、陸上勤務を望まない船乗り志望者向けの海上特定職といった人事制度が整備されていることも取り上げた。

工藤氏の発表に関して他のパネリストからは、政治解説者の篠原文也氏が体験乗船などのイベントが休日に多い現状に触れ、「現場を見せることは学校だけではできない。(主権者教育に貢献する)子連れ投票制度が実現したように、家庭も主導できる環境が大切だ」とコメントした。

パネルディスカッションではこのほか、政府が打ち出した「ニッポン学びの海プラットフォーム」の構想を永松氏が紹介した。

(日本海事新聞 2016年7月21日)

## 船災防

### 熱中症予防で注意喚起

#### 「船員熱中症対策」を作成

梅雨明けも間近となり、今年もまた熱中症が懸念される季節がやってきた。これに先立ち船員災害防止協会ではこのほど、小冊子「船員熱中症対策」を作成し、船員における熱中症の未然防止を呼びかけている。

同小冊子によると、陸から離れた海上で働く船員が、熱中症になって病院へ搬送された事例は極めて少ないと思われるが、気がつかないうちに熱中症になっている事例は多くあるのが実情。特に熱順化が進んでいない新乗船者、新入社員、高齢

者などが作業中に発生している例が多いため、熱所で作業を行う際にはそのことも含め十分配慮することが必要。

そのため、緊急時や閉所作業など熱中症になりそうな環境で行わなければならないなど、不可抗力な場合はあるが、こまめな休息、全員休息できない場合は交代で休息をとるなどの工夫が必要があるとされている。

また、作業前日の過度な飲酒、食事の欠食などもその要因とみなされるので、熱中症の回復にはビールなどアルコール飲料では水分の体外排出が進み逆効果となることを念頭においておくことが肝要であると指摘。

そのほか、船員の熱中症の災害事例などを紹介するとともに、熱中症と思われる症状が発生した場合には、救急処置方法を取り、回復に努める必要があるとして、「熱中症に対する応急手当」の方法も紹介している。

さらに、「船員の皆様におかれては、船上労働は熱中症になりやすい作業環境におかれていることを十分認識していただき、熱中症の未然防止に努めていただきたい」と注意喚起している

(内航新聞 2016年7月18日)



## 富山高等専門学校

### ○平成 28 年度入学式を挙行

平成 28 年 4 月 5 日、平成 28 年度入学式がオーバードホールにて挙行されました。

式では入学者の名前が一人ずつ読み上げられ、石原校長から入学許可が宣言されました。

石原校長から「初心を忘れず勉学に励んでください。時には辛い時期もあるかもしれませんが、心と体の健康に留意して、楽しく充実した高専生活を送ってください。」と式辞が述べられました。

続いて本科新入生を代表して機械システム工学科の学生が「日本の未来を担う学生として、明確な目的意識をもって勉学に励みたい。」と述べました。

また、専攻科新入生を代表して国際ビジネス学専攻の学生は「本科で身に付けた基礎学力を深めると同時に、さらなる専門知識を探求し、技術者やビジネスパーソンに必要な研究開発能力、分析探求力の向上を目指したい。」とそれぞれ誓いの言葉を述べました。

### 入学者数

#### ・本郷キャンパス

##### <本科>

機械システム工学科	42 名
電気制御システム工学科	60 名
物質化学工学科	46 名

##### <外国人留学生（本科 3 年次に編入）>

機械システム工学科	1 名
物質化学工学科	3 名

##### <専攻科>

エコデザイン工学専攻	27 名
------------	------

#### ・射水キャンパス

##### <本科>

電気制御システム工学科	60 名
商船学科	44 名
（航海コース 23 名、機関コース 21 名）	
国際ビジネス学科	45 名

##### <専攻科>

制御情報システム工学専攻	13 名
国際ビジネス学専攻	3 名



平成 28 年度入学式「オーバードホール」



344 名の新しい仲間がジョインしました

## ○新入生合宿研修

5月9日～10日、両キャンパスの本科1年生(計276名)が国立能登青少年交流の家に集い、新入生合宿研修を実施しました。初日の午後はカッター、カヌー、アーチェリー、七宝焼や篆刻など、各学生が選択した活動を行いました。また夜には校歌練習を行い、その後各学科からダンスなどを交えたクラス紹介を行いました。

二日目はスマホ・ケータイ安全教室を受講し、マナーや情報発信をすることの責任について学びました。その後、のとじま水族館に行き、イルカショーなどを見学しました。



参加者集合写真



学科紹介(商船学科)

## ○新任教員の紹介

- ・福留 研一 先生(商船学科)
- ・向瀬 紀一郎 先生(商船学科)
- ・金山 恵美 一等航海士(練習船若潮丸)
- ・野村 誠 一等機関士(練習船若潮丸)

- ・清 剛治 先生(国際ビジネス学科)
- ・那須野 育大 先生(国際ビジネス学科)
- ・楽山 進 先生(一般教養科 英語)
- ・林 直人先生(一般教養科 体育)

## ○平成28年度7月から10月の予定

- 7月14日 カッターレース大会
  - 7月28日 専攻科海事システム工学専攻 特別研究発表会
  - 9月27日 商船学科卒業式、  
専攻科 海事システム工学専攻 修了式
  - 10月21日 遠足(2年生)
  - 10月25~28日 県外企業見学(4年生)
  - 10月28日 県内企業見学(3年生)
- (教務主事補 商船学科 山田圭祐 記)

## ○北斗祭

5月21日(土)～22日(日)、第8回高専祭「北斗祭」が開催されました。これは2年に一度、射水キャンパスで開催される学校祭です。今年のテーマは「SOLE!(ソーレ!)一瞬で一生の輝きを」でした。

各クラブ・同好会・後援会・自治会による23の模擬店やバザー、ゲストの芸人によるパフォーマンスやダンスなどのステージ企画、ロボットや鉄道ジオラマなどの両キャンパスの部活動展示、ピタゴラスイッチやお化け屋敷などのクラス展示、操船シミュレータや研究紹介などの学科展示、留学生の母国紹介、そして練習船「若潮丸」の体験乗船など、たくさんの催しがありました。天候にも恵まれ、大勢の方々にご来場頂きました。



北斗祭 「SOLE!(ソーレ!)」で盛り上がり



北斗祭 集合写真

たくさんのOB・OGの方々もご来場されており、また、多くの企業様、地域の皆様のご支援・ご協力を頂戴しました。心より御礼申し上げます。  
(学生主事補 商船学科 向瀬紀一郎)

### 北斗会 富山便り

梅雨が長く感じられる夏空模様の富山では、昨年の春に開業した北陸新幹線の経済効果が続いていると各メディアが発信していますが、私たちへの恩恵といえば、東京まで最速2時間7分で行けるようになった便利さぐらいでしょうか。

母校では、4月に入学した新入生も学園生活に慣れてきた様子が、服装や言葉使いなどから感じられるこの頃です。先週には、唯一商船学校の色がついた行事である「カッター大会」が開催されました。

女子艇、男女混合艇の競争シーンなど以前の学校行事では考えられない様子が、今では地元TVや新聞ではこの時期のお馴染みの内容として報道されています。また、「サバイバル実習」の一つとして行う洋上サバイバル。ライフラフト投下後、若潮丸から着衣のまま海に飛び込み、洋上のライフラフトまで泳いで乗り込み、最後はジャコブスラダーやライフネットを使って船に戻るという様子も、県内ではこの時期の風物詩のようにTV放映されました。

7月3日(日)に東京銀座で北斗会関東支部主催のもと「富山商船創立110周年記念祝賀会」が多数の同窓生とご来賓のもと盛大に開催されました。各商船学校の同窓会代表者様にもご臨席いただきましたことに感謝申し上げます。

北斗会 事務局 佐々木 記

## 鳥羽商船高等専門学校

学校

○平成27年度 電子機械工学科・制御情報工学科卒業式並びに生産システム工学専攻修了式

平成28年3月13日(日)、平成27年度電子機械工学科・制御情報工学科卒業証書授与式並びに生産システム工学専攻修了証書授与式を挙行了しました。

新田校長から電子機械工学科24名、制御情報工学科37名へ卒業証書が、専攻科生産システム工学科専攻9名へ修了証書が手渡されました。

新田校長は卒業生らに対し、目的・目標を達成するために努力する「プロセス」を大切に、精進を重ね、周囲の期待に応えてほしい、と祝辞を述べられました。式の最後には校歌斉唱が行われ、卒業生・修了生を祝福しました。

卒業生・修了生は、鳥羽商船高専での思い出を胸に、晴れやかな姿で本校を巣立っていきました。



卒業証書授与式 「母校の思い出を胸に・・・」

### ○平成28年度本科並びに専攻科(生産システム学専攻) 入学式

麗らかな春の日差しの下、4月5日(火)本校第2体育館において平成28年度本科並びに専攻科の入学式を挙行了いたしました。

本科生134人、専攻科生8人の計142人が入学いたしました。

式では、新田校長の入学許可の後、式辞で「新しい社会づくりに貢献できる技術について、学校

での学びを活かしてほしい。そして、授業の予習復習に課外活動、社会貢献などと、あなたの時間をうまく使う技術を身に付け、あなた自身の成長、発達につなげていただきたい」と述べられました。

在校生代表から歓迎の辞の後、新入生代表から宣誓が、専攻科入学生代表生産システム工学専攻代表から挨拶があり、式は厳かのうちに終了いたしました。



平成28年度入学式 「新たに142名の仲間が・・・」

東日本大震災での事例を多く示し、防災・避難について大変説得力のある話で、誰でも災害弱者になる可能性があること、地震津波避難時に注意すべき点、備蓄の考え方等、多岐にわたる内容により考えるべき点について大変分かりやすい講演内容でした。



防災講演会 「災害弱者の視点から・・・」

### ○Microsoft Imagine Cup 日本大会

4月23日(土)に日本マイクロソフト株式会社で開催されたMicrosoft Imagine Cup 日本大会に鳥羽商船高専から2チームが出場しました。

ワールドシチズンシップ部門で「素敵な劇しSHOW (高専プロコン特別賞)」と「SaNaVi (学生スマホアプリコン最優秀賞)」が発表した結果、「SaNaVi」が部門賞を獲得しました。



出場した2チーム

### ○防災講演会を開催

鳥羽商船高専では、5月31日(火)に愛知県立大学看護学部の清水宣明教授を招聘して防災講演会を実施した。「災害弱者の視点から地震津波避難対策の考え方と実践」と題して約90分間の講演が行われました。

また、今回の防災講演会は、校長が両校を兼務していることから鈴鹿工業高専にも映像が同時配信され、両校で計74名が講演に耳を傾けました。

防災に関する意識の高揚を図り、また避難時の安全を確保するために毎年実施している防災訓練を進めるうえで、大変有意義な機会となりました。

### 教員の退職

境 善行 (商船学科)

廣地 武郎 (電子機械工学科)

西世古 悌治 (一般教育) 採用なし

### 他高専への配置換

都築 啓太 (制御情報工学科)

澤田 圭樹 (一般教育) 他高専からの配置換

山崎 賢二 (一般教育)

西川 雅堂 (一般教育)

(制御情報工学科 中井 一文記)

### 同窓会便り 鳥羽近況報告

#### ○伊勢志摩サミットを終えて

5月末にG7先進国首脳会議が平穏無事に終了

致しました。

昨年6月に伊勢志摩での開催が決定されてから一年余り、今年の3月頃迄はサミットの宣伝効果で伊勢志摩も県外ナンバーの車も多く見られましたが、4月に入ると伊勢志摩は道路工事と交通規制が厳しく、交通渋滞が激しいとの風評被害が立ち、県外ナンバーの一般車両は目に見えて少なくなりました。

伊勢志摩の主要道路は深夜の舗装工事で殆んど舗装され10年分の仕事を半年で済ませてしまったそうです。

4月に入るとサミット警備関係者が徐々に伊勢志摩に集結し、ピーク時には2万数千人の関係者であふれました。

鳥羽は宿泊施設が多い為、昼夜問わず、非番の若い警官のジョギング姿や警察車両で溢れ伊勢志摩のホテル旅館は思わぬサミット効果に湧きましたが観光客が主のレジャー施設や土産物店は激減したそうです。

三重県の試算によれば県の経済効果は4百数十億円と試算されています。

サミット後、鳥羽の街に以前は余り見られなかった外国人の団体や散歩中の少人数の外国人客が多く見受けられます。

サミット効果が表れるのは今後の私達地域の頑張り次第です。



伊勢志摩サミット 参加首脳「この笑顔をいつまでも・・・」

写真提供 サミット公式ホームページ

### ONPO 法人「故郷の海を愛する会」活動

私達鳥羽商船同窓会 OBが主体で立ち上げたNPO 法人故郷の海を愛する会のイベントも今年で八年目を迎えました。

今夏第一回目のイベントは7月2日(土)に英虞湾からのサミット会場の見学と五ヶ所港で海洋少年団の協力を得てカヌー・カッターの体験学習

を実施しました。



五ヶ所港 カヌー・カッターの体験学習



英虞湾周遊 「いざ、サミット会場へ？」



手旗信号体験

今年は50名の参加募集をしたところ74名の多数の応募が有り急遽バスを増大し大成功の内終了致しました。

同窓生の子供や孫の参加も散見され私達も楽しく活動しています。

以上、鳥羽近況報告です。

事務局 江崎 記

# 広島商船高等専門学校

## 学校行事

### 1. 教育・表彰

#### ○平成 28 年度入学式挙行

4月3日(日) 商船学科 47名, 電子制御工学科 44名, 流通情報工学科 52名, 編入学生 3名(内インドネシア 1名), 専攻科産業システム工学専攻 8名が入学しました。辻校長から、「目標に向かって、自ら学ぶ姿勢を忘れず、常日頃の努力を持って突き進んでください」と式辞があり、続いて商船学科 中道海斗さんが新入生総代として「校則を守り,学生としての本分を尽くして、社会に有為な人物となるよう努力することを誓います」と宣誓しました。



平成 28 年度入学式 152 名が新たに仲間入り



満開の桜に迎えられ式場に向かう新入生

#### ○専攻科生研究交流会開催

4月28日(木), 29日(金)に平成28年度中国・四国地区高専専攻科生研究交流会が新居浜市市民文化センターで開催され、本校からは、海事システム2年生5名、産業システム2年生4名の合計9名が参加しました。これまでの研究成果とその議論を行い、今後の研究に反映するとともに、他高専の専攻科生と交流を深めました。



平成 28 年度中国・四国地区高専専攻科生研究交流会

#### ○選挙法改正に伴う講習会開催

5月10日(火)7月より、選挙権年齢の「18歳以上」への引き下げに伴い、大崎上島町職員、職員OBを講師に招き講話と模擬投票を行いました。この講習会は選挙法改正後初めて行われる国政選挙において、一部が有権者となる3年生を対象に行い、政治や社会に関心を持つことの大切さを伝えました。



大崎上島町職員OBによる選挙講話



学生の模擬投票風景



RCC 中国放送の取材も

### ○商船学科 5 校合同進学ガイダンスに参加

6月18日(土)一般社団法人日本船主協会主催の国立高等専門学校(商船学科)5校合同進学ガイダンス(広島会場:ワークピア広島)に参加しました。

このガイダンスは全国で5つある商船高等専門学校の紹介と海や船に関する仕事の魅力や将来性などを知っていただくために毎年開催されているものです。

当日は80名近くの参加者があり、各校のブースでは参加者から卒業後の進路や学校生活などについて熱心な質問が寄せられ、非常に盛況のうちに終了しました。

また当日はRCC中国放送の取材もあり、海運業界に対する関心の高さが伺えました。



商船学科 5 校合同進学ガイダンス (広島会場:ワークピア広島)

### ○学生と国会議員との懇談会

6月13日(月)商船学科4年生を対象に海事意識の向上と地域や政治への関心を深めることを目的に、衆議院議員寺田稔氏を迎え懇談会を行いました。寺田代議士の講話の後、6人代表学生が海運界の将来、政治家の役割、若者に期待することなどを一問一答形式で懇談しました。



衆議院議員寺田稔氏との国政質疑?

## 2. 地域貢献事業・地(知)の拠点大学による地方創生推進事業他

### ○地域イベント(オキウラマルシェ)に参加

4月10日(日)COC事業地域交流の一環として、「オキウラマルシェ(沖浦港前ひろば)」に参加しました。本校は本事業当初より参加をしており、今回は学生9名がものづくり講座、フライングディスク講座を出展しました。元気な子どもたちと楽しく過ごすともに多くの大崎上島の方との交流をしました。



オキウラマルシェものづくり講座



フライングディスク講座の作品？

### ○通学路の清掃活動実施

5月11日（水）学生会が行うボランティア活動の一環として、地域の方々への感謝の気持ちを込めて通学路及び学校周辺の清掃活動を行いました。参加者は学生会中心として計10名でした。



清掃活動中の学生たち

### ○障がい児との交流活動「ウサギ島クルージング」

5月29日（日）交流活動として、障がい児との交流活動でウサギ島（大久野島：竹原市）へ行きました。あいにく小雨交じりの天候でしたが、桟橋を降りるとすぐにウサギが歓迎してくれ、持参したニンジンやキャベツをあげました。参加した障がい児や保護者との交流活動を行った学生もウサギに癒され、和やかな活動となりました。



ウサギ島での交流会参加者



ウサギとも仲良しに？

### ○みはま祭（特別養護老人ホーム大崎美浜荘主催）に参加

6月4日（土）社会貢献活動の一環で特別養護老人ホーム大崎美浜荘が主催した「みはま祭」に学生9名が参加しました。

学生の役割はデイサービス利用者の移動補助や食事の支援でした。参加した学生からは「協力するだけでなく自分たちも楽しめる内容だった」、「高

高齢者支援は初めてだったが、この島を支えてきた人たちを支援することができて、地域活性化の一步を感じた」などの感想が聞かれ、充実した活動となりました。



「みはま祭」 初めての「高齢者支援体験」



社会貢献活動 島を支えてきた人との交流

## 校友会便り

### ○平成 28 年度校友会総会

平成 28 年 5 月 28 日にホテル北野プラザ六甲荘（神戸市中央区北野町 1-1-14）にて平成 28 年度校友会総会を行いました。57 名の参加があり、総会后懇親会を行いました。

5 年ぶりの阪神支部幹事による校友会総会であり、久しぶりに見る懐かしい面々に、気持ちもあの頃に戻って、大変賑やかな総会となりました。



望月会長挨拶



平成 28 年度校友会総会 審議のショット



ホテル北野プラザ六甲荘での集合写真

# 大島商船高等専門学校

## ◎学校行事

### ○平成 28 年度入学式挙行

平成 28 年 4 月 5 日（火）大島商船高等専門学校で、平成 28 年度入学式を挙行了。今年度は、商船学科 44 名、電子機械工学科 42 名、情報工学科 44 名の合計 130 名が入学し、また、電子・情報システム工学専攻に 8 名が入学しました。石田校長は、新入生に対して「悩みがあれば、一人で考えたり、問題を放置したりせず、友達や教職員に相談すること」「人から学ぶことも大切だが、自分から学ぶ姿勢を持つこと」を話し、式辞としました。

続いて商船学科の川下尚剛さん及び電子・情報システム工学専攻の有井陽さんが新入生を代表し、入学の宣誓を行いました。新入生はこれから始まる高専生活に期待を膨らませている様子でした。

また、当日は多くの方から祝文をいただきました。



平成 28 年度入学式 校長式辞



新入生 誓いの言葉

### ○商船学科 5 年生、鹿児島へ航海実習の実施

平成 28 年 5 月 23 日から 27 日にかけて、本校商船学科 5 年生の航海実習を実施しました。学生は、練習船大島丸に乗り、鹿児島へ向かいました。

鹿児島では、旧鹿児島商船学校の練習船「霧島丸」の遭難事故犠牲者を慰霊するため、慰霊碑がある鹿児島大学水産学部を訪ねました。これは、1946 年に旧鹿児島商船学校が廃止された際に、同校の生徒全員が本校の前身である大島商船学校に編入した縁によるものです。学生は慰霊碑に花を手向け、航海の安全を誓いました。

その後、鹿児島大学水産学部のご厚意により校内を見学しました。また、同日午後からは J X 喜入石油基地の見学をしました。



“霧島丸” 慰霊祈念盾を前にして



J X 喜入石油基地にて

### ○商船学科 5 年生が救命講習を実施しました

6 月 30 日に、商船学科 5 年生を対象として救命講習を実施しました。この講習は、STCW 条約によって船員となるための必修講習として定められているものです。当日は諸説明から始まり、PWC レスキュー（水上バイクを使った救助訓練）、救命

いかだの投下・展張, 救難信号や発煙筒等の実演, 緊急避難時の船からの飛び込み訓練が行われました。

普段はコンテナの中に納まっている救命いかだが、海に投下されて膨らむ様子を見学しました。また、船からの飛び込み訓練では、約 3mの高さの大島丸甲板から海に飛び込み、救命いかだに乗り込んだのち、ロープを伝って大島丸に帰船する訓練を行いました。



船からの飛び込み訓練

### ○商船学科 1 年生が松山への航海実習

7月5日から6日にかけて、練習船大島丸にて商船学科1年生による航海実習を行いました。初めの大島丸実習ということで初めは大変緊張した顔つきでしたが、大きな声でアンサーバックすることを目標に取り組んでいました。

学生たちは、海から眺める大島の風景と、自分たちで舵を握って松山に来たことに感動していました。後期は10月に別府への航海実習を行います。



商船学科 1 年生の航海実習 松山港での集合写真

### ○商船学科 4 年生が博多・門司への航海実習

6月21日から24日にかけて、練習船大島丸にて商船学科4年生による航海実習を行いました。本航海は昨年度に引き続き、博多港への航海となりました。

商船学科4年生の実習では、秋からの航海訓練所での実習を前に学生が主体的に運航に関わり実習に取り組んでいます。博多港入港時には大型客船が着桟しており、その大きさに学生たちはみな驚き、あこがれのまなざしで見っていました。



商船学科 4 年生による航海実習



船内での実習風景

### ○衆議院議員, 文科省視学官らが大島商船高等専門学校視察

平成 28 年 6 月 17 日 (金) 八木哲也衆議院議員及び文部科学省高等教育局の土生木茂雄視学官らが本校を視察に訪れました。当日、視察団は、本校の所有する操船シミュレータの設備や練習船「大島丸」を視察され、約 2 時間にわたり、本校石田校長をはじめ担当教員や練習船船長からの説明を受けられていました。



左から川口専門教育課員，弦本国立高専機構執行調整役，八木議員，土生木視学官

### ○平成 28 年度第 1 回オープンキャンパス開催

6 月 18 日（土）、本校にて第 1 回オープンキャンパスを開催しました。

山口県内や広島県のみならず、遠くは関東からお越しいただき、331 名（うち中学生 185 名）もの方に参加していただきました。

第 1 回は、フリー形式で、公開実験室や実習工場等施設、練習船・実習船の体験航海、クラブ活動等を自由に見学していただきました。また、案内が必要な方は本校学生が引率し、参加者の方々と談笑しながら校内をめぐる光景は微笑ましいものでした。

第 2 回オープンキャンパス（事前申込必要）は 8 月 11 日（木）、第 3 回オープンキャンパス（事前申込不要）は 11 月 3 日（木）商船祭と同時開催で実施いたします。



実習船の体験航海



大島丸乗船体験



クラブ活動見学

### ◎学生の活躍

#### ○「元気創出！どこでもトーク」参加

6 月 27 日に山口大学総合図書館で開催された、「元気創出！どこでもトーク」に、電子・情報システム工学専攻 2 年の近藤晴香さんが参加しました。

これは、村岡嗣政山口県知事が県民から直接意見を聞く取組で、今回は「若者の県内定着を促進するために」というテーマで、COC+事業協働機関である大学・高等専門学校が参加し、意見交換が行われました。

参加した学生の意見に対して村岡知事からコメントや質問がされ、和やかな雰囲気の中で率直な意見交換が行われていました。



村岡知事との和やかな雰囲気の中での意見交換会

### ○平成 28 年度ブックハンティング開催

平成 28 年 5 月 28 日（土）ジュンク堂書店広島駅前店の協力のもと、図書委員によるブックハンティングを実施しました。このイベントは、学生が書店に出向き、自身で選書することによって、良書に親しみを持つとともに、教養を高めることを目的として、例年開催しているものです。

当日は教員の引率のもと、図書委員 11 名が参加しました。中には、当日参加が難しい図書委員の代理として参加した学生もおり、皆積極的に参加していました。

### ○SMA 海外研修報告会を開催

7 月 4 日、本校が国際交流協定を結んでいる、シンガポール・マリタイム・アカデミー（以下 SMA）での研修に参加した学生が、報告会を行いました。

3 月に SMA での約 1 週間の研修に参加した 8 人の学生たちは、研修中の体験や現地の文化・歴史について、それぞれ英語でプレゼンテーションを行いました。



英語でプレゼンテーション

### ◎教職員関係・その他

#### ○平成 27 年度退職時永年勤続者表彰式開催

平成 28 年 3 月 17 日（木）大島商船高等専門学校は、平成 27 年度退職時永年勤続者表彰式を執り行い、対象者に表彰状ならびに記念品を授与しました。

今年度は、電子機械工学科 榎田直規 教授、一般科目 吉田郁雄 教授の 2 名が表彰されました。

表彰式では、石田校長より、長年の勤務に対して感謝と労いの言葉が述べられたのに対し、表彰者を代表して榎田教授より、これまでの教育現場での体験談を交えて謝辞が述べられました。

#### ○平成 28 年度名誉教授称号授与式実施

平成 28 年 6 月 16 日（木）、平成 28 年度大島商船高等専門学校名誉教授称号授与式を行いました。

名誉教授の称号は、本校の充実発展に特に功勞のあった方に授与しており、今年度は、榎田直規 電子機械工学科嘱託教授、吉田郁雄 元 一般科目教授に授与されました。

授与式では、石田校長より、在職中のご尽力に対して感謝の言葉が述べられ、名誉教授の証書をお渡ししました。

#### ○感謝状贈呈式実施

平成 28 年 6 月 25 日（土）大島商船高等専門学校は、本校感謝状贈呈要項に基づき感謝状贈呈式を執り行いました。

感謝状贈呈は、本校の発展に尽力された方を対象とするもので、この度は奨学後援会長として尽力された 小林正純様 に感謝状が贈呈されました。

贈呈式では、石田校長から 3 年間にわたる奨学後援会長としてのご尽力に対する謝辞と、今後も本校の発展のために力添えいただきたい旨の言葉が述べられました。

#### ○四境の役 150 周年記念大島丸講座開催

平成 28 年 5 月 17 日（火）大島商船高等専門学校では、四境の役 150 周年記念大島丸講座「四境の役から 150 年を経て～海から見る大島口の戦い

丙寅丸の航跡を辿る～」を開講しました。この講座は、地元周防大島町の実施する四境の役 150 周年記念事業の一環として、同町と共同で開催するもので、本校練習船大島丸に乗って、150 年前に高杉晋作が乗船した丙寅丸の航路をたどり、丙寅丸や幕府軍艦の視点から大島口の戦闘状況を解説しました。講師は本校一般科目の田口准教授と町のシンポジウム WG 委員である新山玄雄氏及び永本隆道氏です。

当日は 29 名の参加者がありました。大島丸内の講義室で四境の役に関する概要の説明の後、甲板に移動し、当時の丙寅丸の航路を辿りながらより詳細な講義がありました。参加者は、海の上から周防大島を眺めながら、当時の戦いについて熱心に聴いている様子でした。



大島丸甲板上での四境の役に関する講義

#### ○大島丸で大晃機械工業（株）新入社員研修

平成 28 年 5 月 18 日（水）、本校練習船大島丸において、大晃機械工業株式会社（山口県田布施町）の新入社員研修プログラムが実施されました。同社は本校の地域連携交流会員でもあり、今年度は 14 名の新入社員が参加しました。



新入社員の皆さん

船用ポンプメーカーである同社の研修生は会社で船用ポンプに関する基礎を学んだ後に大島丸での研修を受け、大島丸で実際にポンプが動いて船舶が運航されていることを実感した様子でした。9 月には、練習船大島丸を利用した同社の中堅社員研修が計画されています。



#### ○（一社）日本海事検定協会による冷凍コンテナ研修

6 月 27 日に、本校の敷地内に設置されている冷凍コンテナを使用し、商船学科 4 年生（機関コース）の学生が冷凍コンテナに関する研修を受けました。本研修は本校と一般社団法人日本海事検定協会が共同でコンテナ輸送における損害に関する研究を実施していることから、学生にも関わりを持ってもらいたいというご厚意により実現しました。当日はダイキン工業株式会社から講師をお招きし、冷凍コンテナの仕組み及び運用方法などを学びました。

普段は見ることのできない、冷凍コンテナの内部について詳しく説明をしてもらい、学生たちも興味深く研修を受けていました。



冷凍コンテナの仕組み・・・解かったかな？

#### ○臨時託児所の開設

平成 28 年 6 月 11 日（土）大島商船高等専門学

校では、土日等の業務に従事する教職員の育児支援の一環として、土曜日実施前期中間試験当日、本校施設内にある職員会館を利用して臨時託児所を開設しました。

教職員にとって、保育施設が開所していない土日等の勤務と育児との調整は難しいとの要望に応える形で、外部民間業者に運営を委託し、開設しました。平成 27 年度は 4 回開設しましたが、平成 28 年度は 7 回の開設を予定しています。

当日は早朝の 8 時 20 分から 4 人の児童を受け入れ、慣れない環境ながらも元気いっぱいスタッフと遊ぶ姿が見られました。

また、石田校長も託児所の視察に訪れるなど、教職員の育児支援に対する関心の高さが示されるとともに、今後も育児支援を推進していくことが確認されました。



臨時託児所

## 同窓会活動

### ○鹿児島商船水産学校練習船「霧島丸」遭難慰霊碑献花式

(同総会ホームページより一部抜粋)

練習船「大島丸」が実習航海のため鹿児島本港南埠頭に入港中の 5 月 25 日、鹿児島商船水産学校練習船「霧島丸」遭難慰霊碑前にて献花式が行われました。「大島丸」乗組員教職員(9 名)・学生(34 名)・同窓会鹿児島支部(5 名)が参加しました。献花式後は、同石碑のある鹿児島大学水産学部構内を小山副学部長以下大学教職員に案内して頂き、各種研究室の他に初代「日本丸」の精密模型を見学させて頂きました。

同総会 鹿児島支部からの参列者：

N67 堀ノ内仁、N71 大迫哲哉、E71 堂菌博海、

E75 岡辻一十、N76 山下和彦

### ◎ 鹿児島商船学校練習船「霧島丸」海難事故と慰霊碑について

昭和 2 年 3 月 9 日、県立鹿児島商船水産学校の練習船「霧島丸」(木造帆船 997GT) が、千葉県犬吠埼沖で荒天のため遭難し、白浜重雄船長以下 53 人全員が死亡しました。当時、全国にあった県立商船学校の練習船は木造船で海難事故も多く、この事故を契機に昭和 5 年に大型鋼船練習帆船「日本丸」と「海王丸」が建造され、その運行を管理する航海練習所(後の航海訓練所、現海技教育機構 航海訓練部)が新設されました。

昭和 4 年 6 月、同校の校庭に「霧島丸」殉職者の功績を永く伝えるために、霧島丸記念碑(香川県産の奄治石)が建立されました。題字：元帥伯爵 東郷平八郎閣下、碑文：鹿児島県立第一高等女学校教諭 小松文雄氏。



鹿児島丸遭難慰霊碑



(鹿児島小松会 堀ノ内 仁(N67) 記)

# 弓削商船高等専門学校

## 学校便り

### ○平成 28 年度入学式

平成 28 年 4 月 6 日（水）、商船学科 42 名、電子機械工学科 42 名、情報工学科 41 名、編入学生（電子機械工学科 4 年、情報工学科 4 年）4 名、留学生 3 名、専攻科生（生産システム工学専攻）3 名の 135 名を迎えて入学式が行われました。入学式終了後は、保護者説明会、学級担任との懇談会も行われました。



平成 28 年度 新入生 135 名を迎えての入学式

### ○ホンダエコマイレージレースで弓削商船高専電子機械工学科チームが準優勝

平成 28 年 5 月 28 日（土）に、鈴鹿サーキット場で開催された、ホンダエコマイレージレースに、弓削商船高専電子機械工学科チームが参加しました。

参加したのは、ホンダの 50 c c のバイクを改造して出場する二輪車部門です。

棄権するチームや失格になるチームもある中で、参加 10 チーム中 2 位、準優勝という快挙を達成することができました。参加した電子機械工学科 5 年の河崎誠君にとって本年が最後のチャレンジになる大会で、このような好成績を収めることができ、大喜びで表彰台に上がっていました。これも卒業研究を支えてくださった学校関係者、地域の関係者のご協力の賜物です。この場をお借りしてお礼申し上げます。



鈴鹿サーキット場で河崎君（左）と益崎教員（右）



表彰台で指導教員の益崎教員（左）と電子機械工学科 5 年生の河崎君（右）

131 号（春季号）の編集ミスから掲載漏れのある原稿がありましたので不手際をお詫び申し上げますとともに当該記事を改めて掲載いたします。申し訳ございませんでした。

### ○平成 27 年度電子機械工学科・情報工学科卒業式 専攻科（生産システム工学専攻）修了式

平成 28 年 3 月 12 日（土）、電子機械工学科 23 名・情報工学科 33 名の卒業式及び専攻科（生産システム工学専攻）5 名の修了式が行われました。卒業生・修了生の就職先・進学先は下記のとおりです。



卒業証書 授与式



校長先生の祝いの言葉を胸に

平成27年度卒業・修了予定者の就職・進学先一覧

平成28年3月1日現在

〈電子機械工学科〉卒業予定者数23名	
フィリップスレスピロニクス合同会社	株式会社マツダE&T
花王サニタリープロダクツ愛媛株式会社	ツネイシクラフト&ファシリティーズ株式会社 2名
宇和島運輸株式会社	GEヘルスケア・ジャパン株式会社
セイコーエフソン株式会社	株式会社アイチコーポレーション
東芝メディカルシステム株式会社 2名	日本オーテス・エレベータ株式会社
ヤンマーエンジニアリング株式会社	越智機械工業株式会社
鳥津メディカルシステムズ株式会社	村田機械株式会社
国際ケーブルシップ株式会社	新中央工業株式会社
日立アロカメディカル株式会社	長崎総合科学大学工学部工学科船舶工学コース 2名
長岡技術科学大学工学部電気電子情報工学課程	全国漁業協同組合学校

〈情報工学科〉卒業予定者数33名	
コニカミノルタビジネスソリューション株式会社	総合整備保障株式会社
株式会社古川製作所	東和薬品株式会社
株式会社メンバーズ	メタウォーター株式会社
株式会社エス・ティ・ティ・エムイー	JFEスチール株式会社 3名
株式会社井関松山製造所	ダイキン工業株式会社
三菱電機ビルテクノサービス株式会社	株式会社エムティーサービス西日本
NOK株式会社 2名	Hiz日立造船株式会社
神鋼テクノ株式会社	富士電機株式会社 2名
東芝ITサービス株式会社	NTTコムエンジニアリング株式会社
日本オーテス・エレベータ株式会社	富士通株式会社
株式会社日立情報通信エンジニアリング	エクセルソフト株式会社
長岡技術科学大学工学部電気電子情報工学課程	東京工業大学工学部情報工学科
京都工芸繊維大学工学部先端科学技術課程	徳島大学工学部知能情報工学科
母船船高専専門学校専攻科(生産システム工学) 3名	

〈専攻科(生産システム工学専攻)〉修了予定者数5名	
デンソーテクノ株式会社	富士ソフト株式会社
マツダ株式会社	チームラボ株式会社
富士通株式会社	

平成27年度卒業生・修了生の就職先・進学先一覧

○第12回キャンパスベンチャーグランプリ  
全国大会で特別賞

平成28年3月10日(木)第12回キャンパスベンチャーグランプリが霞山会館(東京都・霞が関)で開催されました。本校からは瀬尾敦生さん(情報5年)、井上香澄さん(情報2年)が四国代表として「Smart AIS-小型船舶の安全な航海を支援するシステム」(四国地区大会テクノロジー部門で優勝)の発表を行いました。

結果は審査委員会特別賞を受賞し、アイデアと取り組みについて高い評価をいただきました。

その後の懇親会では、他チームや審査委員の先生方と交流もあり、有意義な大会となりました。瀬尾くんは「2年連続の四国代表であり、来年に向けてさらなるステップアップを目指したい」、井上さんは「他の発表者のプレゼンが大変勉強になった。これからも頑張りたい」と感想を述べていました。



表彰式 審査委員会特別賞を受賞

(広報主事・副校長 益崎真治 記)

校友会便り

○H28年同窓会総会開催の報告

本年は6月18日(土)17:30より同窓会総会が松山全日空ホテルにて松山支部のお世話で開催されました。

総会は本年度までの物故者の方への黙祷からは

じまり、平成27年行事報告、決算報告等が行われました。また次年度開催地として高知支部での開催が決定いたしました。

本年は総会に続いて、弓削商船高専の木村校長の近況報告が行われました。その中で、現在の学校の受検者数増加について、商船高専の今後の在り方についてなどの報告がプロジェクターを使って行われました。

続いて行われた懇親会は校長先生をはじめ OBの堀先生も参加され、56名の方の参加があり盛大に実施されました。また翌日には恒例の同窓会ゴルフ大会が奥道後ゴルフクラブで開催されました。

来年度の高知にも多くのかたのご参加をおまちしております



柏木会長の開会挨拶



参加者のご健勝を祈念し乾杯

以下、本年度1年の物故者の方の一覧と決算報告を掲載いたします。

○平成27年度弓削商船高専同窓会決算書

平成27年 弓削商船高専同窓会決算		
<b>収入の部</b>		
科 目	H27 予算	H27 年決算
年会費	1,800,000	1,310,000
入会金	1,200,000	570,000
全船協入会金	0	0
その他	50,000	552,735
繰越金よりの繰入金	888,255	888,255
合計	3,938,255	3,320,990
<b>支出の部</b>		
科 目	H27 予算	H27 年決算
しらすな	800,000	590,823
旅 費	1,100,000	1,018,000
支部還元金	380,500	332,000
人件費	200,000	200,000
同窓会補助金	400,000	348,203
ホームページ	50,000	38,023
慶弔費	50,000	592
全船協	250,000	99,581
学校広報協力	200,000	284,665
その他	300,000	280,533
予備費	207,755	0
合 計	3,938,255	3,192,420
繰越金		128,570

○平成27年度弓削商船高専同窓生物故者一覧

平成28年6月14日

航海科

- |           |       |
|-----------|-------|
| N38 (昭18) | 小黒 康男 |
| N42 (昭23) | 古田 義雄 |
| N45 (昭26) | 兼任 正彬 |
| N54 (昭35) | 田中 宏行 |
| N57 (昭38) | 佐藤 昌彦 |

N 6 1 (昭 4 2 ) 柴 賢治  
N 7 0 (昭 5 1) 大西 栄三

機関科

E 1 3 (昭 2 3) 紀 堅策  
E 1 4 (昭 2 4) 坂本 学  
E 1 4 (昭 2 4) 玉井 五郎  
E 1 5 (昭 2 5) 大立 陽上  
E 1 6 (昭 2 6) 大吉 勝  
E 1 7 (昭 2 7) 中井 登  
E 2 6 (昭 3 6) 藤原 利廣  
E 3 5 (昭 4 5) 西村 洋介



○高知支部懇親会開催報告

5月21日土曜日高知支部の懇親会が16名のOBの方が集まり開催されました。市内の“和座 Dining 東風”というお店で和やかに懇親会が行われました。参加された中には徳島からわざわざ駆けつけてくれたOBの方もおられました。

今回の会より現在の瀧本支部長に替わって浜田新支部長に交代することが発表されました。浜田支部長には来年度の同窓会総会を高知で実施していただくことになっています。



高知支部懇親会参加者

お知らせ

本年の総会に決定された議案について、会員の

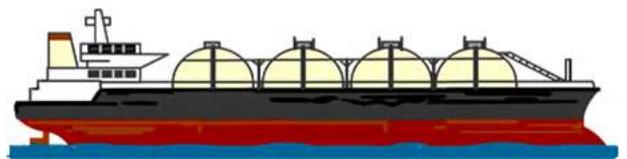
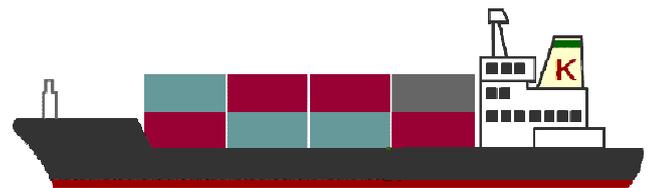
みなさまに直接関係ある部分をまとめたものをお知らせいたします。

1. 本年度より会報の作成、発送を年1回とします。したがって次号は来年5月となります。
2. 会費納入等に対するお礼状の発送は今後おこないません。

本年度 28 年度の会費についてはすでに実施していますのでお礼状の発送を続けて行います。来年度より、会報での掲載のみの通知となります。

今回の総会、支部長会議ではこの他、経費削減についていくつかの議案が検討され実施されることとなっております。ご理解とご協力よろしくお願いたします。

(同窓会副会長 E46 益崎真治)



# 海技教育機構

## 練習船実習

第一四半期、高専 45 期生（航海科、機関科）は、海王丸及び銀河丸でホノルル寄港の遠洋航海を行いました。

海王丸には、鳥羽商船高等専門学校航海科 16 名が乗船し、4 月 16 日に東京港を出航、4,670 マイル（うち帆走 2,487 マイル）の航程を経て 5 月 13 日ホノルル着、18 日にホノルルを出港し 4,561 マイルの航程を経て 6 月 9 日に東京へ帰港しました。

銀河丸には、富山高等専門学校、大島商船高等専門学校、広島商船高等専門学校及び弓削商船高等専門学校の航海科・機関科ならびに鳥羽商船高等専門学校機関科が乗船し、5 月 7 日に東京港を出航、3,846 マイルの航程を経て 5 月 20 日ホノルル着、26 日にホノルルを出港し 4,223 マイルの航程を経て 6 月 8 日に東京へ帰港しました。

銀河丸遠洋航海（東京～ホノルル～東京）



東京出港



天測実習



船舶医療実習



ホノルル出港



シリンダカバ整備



ボイラ水質試験



方位角測定実習

7月1日から第二四半期の実習訓練が始まりました。高専の長期実習生にとっては、1年間の乗船実習最後の3か月で、鳥羽商船高等専門学校航海科の実習生は銀河丸で、富山高等専門学校、大島商船高等専門学校、広島商船高等専門学校及び弓削商船高等専門学校の航海科・機関科ならびに鳥羽商船高等専門学校機関科の実習生は青雲丸で、それぞれ実習を行っています。

平成28年7月から9月までの乗船実習の予定は次のとおりです。

#### ○日本丸

大学（東京）1年  
大学（神戸）2年

7/21 大学（東京）1年乗船、7/23 東京発、7/30～8/3 伊万里、8/8～13 博多、8/19 神戸着、8/20 大学（東京）1年下船、8/22 大学（神戸）2年乗船、8/25 神戸発、8/31～9/5 佐世保、9/9～15 横須賀、9/20 東京着、9/21 大学（神戸）2年下船

#### ○海王丸

海上技術学校（乗船実習科）4年  
海上技術短期大学校（清水）2年

7/1 乗船、7/4 東京発、7/15～19 東京、7/22～26 宮古、7/29～8/1 豊橋、8/5～9 下関、8/19～24 別府、9/1～5 神戸、9/9 東京着、9/10 下船

#### ○大成丸

海上技術短期大学校（清水）2年

大学（東京）1年

大学（神戸）2年

7/1 海上技術短期大学校（清水）2年乗船、7/4 東京発、7/11～15 大阪、7/19 横須賀着、7/21 大学（東京）1年乗船、7/23 横須賀発、7/28～8/1 函館、8/5～9 千葉、8/19 神戸着、8/20 大学（東京）1年下船、8/22 大学（神戸）2年乗船、8/24 神戸発、9/1～5 青森、9/9 横浜着、9/10 海上技術短期大学校（清水）2年下船、9/14 横浜発、9/20 東京着、9/21 大学（神戸）2年下船

#### ○銀河丸

大学（航海科、機関科）5年  
高等専門学校（航海科）6年  
海技大学校（航海科、機関科）2年  
海技大学校専修（航海科、機関科）2年  
海上技術短期大学校（宮古）2年

7/1 乗船、7/4 東京発、7/11～16 函館、7/22～27 神戸、8/2～6 博多、8/17～22 佐世保、8/29～9/2 小松島、9/8 東京着、9/10 下船

#### ○青雲丸

高等専門学校（航海科、機関科）6年

7/1 乗船、7/2 東京発、7/12～16 七尾、7/21～25 小樽、8/4～8 横須賀、8/20～24 函館、8/31～9/5 名古屋、9/9 東京着、9/10 下船

#### ○新構想の機関室シミュレータを練習船に搭載

（旧）航海訓練所においては、汽船練習船（大成丸、銀河丸、青雲丸）に操船シミュレータの導入を順次行ってきましたが、平成27年度末をもって、汽船練習船へのオンボード型の操船シミュレータ及び機関室シミュレータの搭載が完了しました。

操船シミュレータは船橋当直の基礎訓練、様々な海域の再現による操船訓練を、機関室シミュレータは機関運転、電源喪失などの緊急時における訓練を、それぞれ可能としており、実船・実機訓練と合わせた複合訓練による相乗効果や多人数の実習生に対する効率的な訓練が期待されています。

また、2010年 STCW 条約マニラ改正に示された BRM や ERM といった新たな訓練にも対応しています。

今回搭載した機関室シミュレータは、機関士がどのようにプラントを扱うのかという視点に立ち、(旧)航海訓練所と寺崎電気産業株式会社が共同開発したものであり、機関室平面図から機器をポップアップ画面で表示する新しいコンセプトを取り入れ、練習船の機関室をリアルに模した新たな訓練が可能となっています。



オンボード機関室シミュレータ



オンボード機関室シミュレータ

#### ○ 日中韓環境大臣 日本丸視察

4月26-27日に、静岡県静岡市において日中韓環境大臣会合が開催され、27日の会合後、丸川珠代環境大臣、中国の陳吉寧環境保護相、韓国のユン・ソンギョ環境相ご一行が清水港に停泊中の日本丸をご視察されました。

ご一行は、船上にて村田信船長の挨拶を受けたあと、本船乗組員から訓練内容や日本丸の設備について説明を受けながら、船内や実習訓練の様子をご視察されました。

短い時間でしたが、我が国の船員教育訓練を象徴する練習帆船と、真剣に訓練に励む実習生たち

を目の当りにされ、感動された様子でした。



日中韓環境大臣

#### ○ 当機構職員が、国際海事機関 (IMO) 第 96 回海上安全委員会 (MSC96) の審議に貢献

5月11-20日の日程で、英国・ロンドンの国際海事機関 (IMO) において、第 96 回海上安全委員会が開催され、110の国および地域、7の政府間機構、47の国際機関の代表が参加しました。

当機構職員は、船員に対する教育訓練の専門的な知見、経験を遺憾なく発揮し、人的因子・訓練当直小委員会の報告の審議に参画するとともに、義務要件の検討及び採択の審議を担当し、とりわけ、STCW 条約附属書・コードの改正案の最終化の審議において重責を果たしました。



海技教育機構 (JMETS) からの出席者

海技教育機構は、ホームページ及び Facebook 等の SNS を活用し、業務運営に関する情報、練習船における実習状況ならびに各寄港地でのイベント情報を発信しています。是非ご覧ください。

HP : <http://www.jmets.ac.jp>  
企画調整部 企画課 眞鍋吉範

## 本部・支部だより

### 〈 本 部 〉

2016/04/01	キャプラン(株)佐々木氏来会	2016/05/24	〃	懇親会 岩田、及川
2016/04/06	海技教育機構 野崎哲一氏就任挨拶来会	2016/05/25	日本殉職船員顕彰会 監査 及川	
2016/04/06	船員災害防止協会打ち合わせ	2016/05/27	日本殉職船員顕彰会 理事会 及川	
2016/04/06	オックスフォード朝井氏来会	2016/05/31	平成 28 年総会及び第一回臨時理事会開催総会では役員任期満了により新理事 12 名、新監事 2 名が選任。総会後の第一回臨時理事会で、執行部役員が決定し、新体制発足した。	
2016/04/07	執行役員会 参加者：岩田会長、赤嶺副会長、及川専務理事、田島事務局長	2016/06/01	日本海難防止協会理事会 (岩田)	
2016/04/13	海王丸寺島船長、中村機関長が同船の出航を 16 日に控え挨拶に来会	2016/06/05	鳥羽商船高専同窓会総会 (岩田)	
2016/04/15	平成 27 年度事業報告及び決算の監査を OAG 浦野氏立会いの下、実施	2016/06/08	執行役員打ち合わせ (岩田、赤嶺、及川、田島)	
2016/04/16	海王丸出港式に参加 (岩田、田島)	2016/06/09	みずほセミナー (及川)	
2016/04/18	日本殉職船員顕彰会催事委員会出席 (田島、飯島)	2016/06/09	公益財団法人 海技教育財団 第 8 回奨学生選考委員会 (田島)	
2016/04/19	平成 28 年度第 1 回理事会 (総会・事業報告・決算) 開催	2016/06/13	日本殉職船員顕彰会評議委員会 (及川)	
2016/04/20	海事センターゴルフコンペ (岩田)	2016/06/13	海技教育財団評議委員会 (及川)	
2016/04/22	大津先生を偲ぶ会参加(岩田・及川)	2016/06/13	海技教育財団臨時理事会 (岩田)	
2016/04/23	16/04/23～26 サブプロジェクト平成 28 年度第一回海事人材育成 PR 運営委員会 (弓削・福山) (及川)	2016/06/17	第 122 回関東船員災害防止連絡会議 (岩田、田島)	
2016/04/26	日本殉職船員顕彰会実行委員会 (飯島)	2016/06/22	日本海難防止協会総会 (赤嶺)	
2016/04/28	HTW 検討委員会 (及川)	2016/06/22	執行役員業務打ち合わせ (岩田、赤嶺、及川、田島)	
2016/05/07	13:00 銀河丸遠洋航海出港式が晴海埠頭で行われた。本部より岩田会長、及川専務、田島事務局長が参列	2016/06/27	ゆり社会保険労務士打ち合わせ	
2016/05/12	第 46 回戦没・殉職船員追悼式 神奈川県横須賀市観音崎公園「戦没船員の碑」 岩田、及川、田島参加、又飯島会員は当協会の実行委員として参加”	2016/06/28	東京三菱UFJモリガン打ち合わせ (岩田、及川)	
2016/05/20	日本船長協会総会後の懇親会参加 (岩田・及川)	2016/06/28	平成 28 年「海の月間」東京地区実行委員会 (田島)	
2016/05/22	横浜カッターレース大会 (岩田)	2016/06/29	複合器械連検討打ち合わせ (ファオーバー)	
2016/05/23	海技教育財団 理事会 (及川)	2016/06/30	キャプラン井上営業統括部長着任挨拶来会	
2016/05/24	日本船舶機関士協会総会 岩田	2016/06/30	羽尾新海事局長訪問 (及川)	
		2016/07/01	関東船員災害防止連絡協議会総会 (岩田)	
		2016/07/01	日本サバイバルトレーニングセンター山川戸畑事業所長、長倉部長来会	

2016/07/03 富山商船 110 周年祝賀会 (岩田・及川)  
 2016/07/04 大和証券セミナー (及川)  
 2016/07/04 キャプラン佐々木打ち合わせ来会  
 2016/07/05 ゆり社会保険労務士打合 (田島)  
 2016/07/06 みずほ証券セミナー (及川)  
 2016/07/08 ゆり社会保険労務士打合 (田島)  
 2016/07/09 第二回臨時理事会  
 2016/07/13 国交省海技振興室室長村松室長訪問 (及川)  
 2016/07/15 岩江成徳氏葬儀出席 (岩田)  
 2016/07/15 海の日前夜祭出席 (横浜) (岩田)  
 2016/07/18 合同進学ガイダンス出席 (横浜ナビオス) (岩田)  
 2016/07/21 三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券 7 月セミナー (岩田)  
 2016/07/26 富山高専運営諮問会議 (及川)

以上



## < 神戸 >

2016/04/19 本部平成 28 年度第 1 回理事会  
 2016/04/27 支部定例会 出席者 5 名  
 2016/05/08 神戸港カッターレース  
 2016/05/12 写真展「波濤を越えて」神戸展 2016 セレモニー出席  
 2016/05/13 神戸港みなと安全祈願祭  
 2016/05/24 神戸港振興協会事業計画説明会  
 2016/05/27 支部定例会出席者 4 名  
 2016/05/31 本部平成 28 年度総会  
 2016/06/14 大阪湾水先人会年会費請求書送付  
 2016/06/24 高専商船学科 5 校合同ガイダンスパンフレット配布 13 校  
 2016/06/27 合同ガイダンスパンフレット配布 4 校 定例会出席者 6  
 2016/07/15 岩江成徳氏告別式 本願寺神戸別院  
 2016/07/19 海の日式典 ホテルオークラ  
 2016/07/23 合同ガイダンス 神港第一突堤「銀河丸」にて  
 2016/07/25 内海水先人会集金伺い  
 2016/07/27 定例会出席者 3 名

以上

### お詫び

全船協 129 号の横浜支部閉鎖に関する記事において、真意が伝わらず、誤解を招きかねない表現があったことをここに詫言申し上げます。



平成 19 年第 9 回グリーン購入大賞優秀賞  
 平成 21 年第 3 回ものづくり日本大賞優秀賞  
 平成 22 年資源循環技術・システム表彰  
 平成 23 年第 1 回エコマークアワード奨励賞

広域認定事業所 **株式会社おぎそ**

会長 **小木曾 順務 (鳥羽 44E)**

〒509-5401 岐阜県土岐市駄知町 1468

電話 0572-59-8639 FAX 0572-59-4546

商船士官の経験を活かし、10 年前廃食器中のポーキサイトを資源化しエコマーク付きの給食用磁器食器を開発し全国展開。この実践経験を活かし、今年度新連携事業 (経産省補助) で「廃 PET ボトルを自主回収し PET 食器を製造販売する事業」で認定を受け事業展開に入る。ご支援をお願いします。

# 会費の納入者御芳名 (敬称略)

物故者含

平成 28 年 7 月 15 日現在

<b>4月</b>	北島 章市	瀬川 尚吾	佐々木 翔輝
<b>個人入金</b>	松ノ尾 明	濱田 雅秀	漁野 智洋
畑 辰幸	中山 修作	浅田 幸一	森光 誠
瀧本 明範	前田 重信	藤川 政良	廣村 匡俊
安田 周真	三浦 宗義	山口 智彦	浜田 祐司
青木 雄大	高梨 満雄	田村 孝夫	松下 薫
岡部 怜央	名木 彰平	山本 和之	河本 優
吉田 康二	石屋 安生	和田 雅人	中尾 拓弥
三木 良祐	川渚 仁	藤井 仁	阿部 誠
<b>5月</b>	多田 幸悦	枝次 真治	梅田 尚宏
<b>個人入金</b>	西川 勝久	中塚 達也	染矢 真行
紀 光太郎	畠山 進	朝日 健二	田川 寛大
西脇 将智	濱本 邦夫	綱島 毅	渡邊 真史
増田 信	山田 和久	滝浦 文隆	早柏 隆太
小林 司	仁藤 多喜男	竹原 敏宏	八田 真紀生
<b>6月</b>	菊地 栄輝	栗原 誠	溝渚 真太郎
<b>個人入金</b>	長嶋 大介	橋口 靖生	杉野 智
多田 光男	村岡 稔	萩原 栄二	越田 亘
<b>再入会</b>	板谷 拓実	新田 真一	宇都宮 航平
栄 雄生	<b>出光タンカー</b>	山本 真丈	<b>大阪水先人会</b>
<b>共栄タンカー</b>	高野 清文	鈴木 直也	山下 公弘
佐藤 好司	藤岡 誠	寺西 尚平	有本 則禎
外谷 正彦	野間 虎三	迫間 利紀人	森田 任紀
石田 健一郎	瀬戸口 義典	山下 育孝	松榮 正允
浦田 建	有馬 功人	沖原 邦彦	南方 日出一
中野 寛士	中坂 勝史	亀山 栄二	大下 和義
小林 利萌	山本 一成	片渚 敏之	齋藤 彰
<b>内海水先人会</b>	<b>7月</b>	山岡 宣之	
習田 誠至	<b>個人</b>	宇佐見 航一	
野崎 正則	新田 康弘	木元 孝憲	
<b>大阪湾水先人会</b>	<b>終身会員</b>	徳山 公彦	
中島 敏行	源 保	福井 悟	
佐尾 治作	<b>新入会</b>	柴山 隆史	
荒木 新一	木村 和也	伊賀 勇治	
鹿野 秀治	<b>商船三井</b>	児玉 賢志	<b>物故者</b>
内海 真吾	安達 勇治	間島 崇夫	北村 博紀
平野 雄一	栗田 和彦	金子 大輔	4月2日没
香田 比呂志	西條 和政	大宅 理志	川端 正二
川内 伯俊	末次 徳明	上井 博明	5月19日没
金山 聡	舘山 広利	百合野 剛	岩江 成徳
<b>山友汽船(株)</b>	中川 敏昭	平木 恵介	7月13日没
望月 正信	福井 栄	酒井 勇樹	
松林 祐馬	吉村 英昌	濱松 直也	

《新刊紹介案内》

# 帆船讃歌

雲と波そして風 海に学ぶ

大杉 勇 著

練習帆船日本丸・海王丸を舞台に、船員教育をテーマにした書籍が発行された。

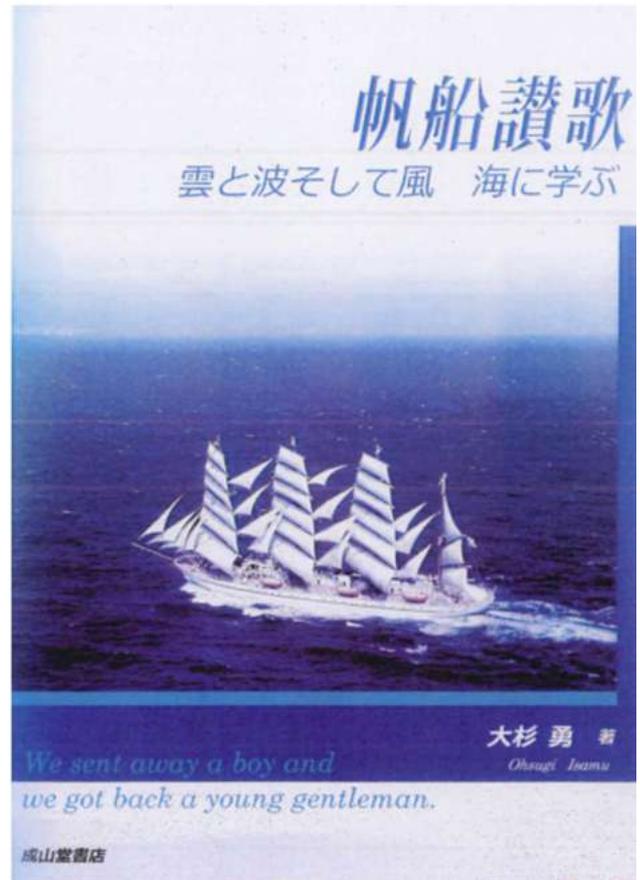
著者の大杉氏は東京商船大学を卒業後、当時の運輸省航海訓練所に入ると、一貫して練習船で実習生の教育に携わり、所長までつとめあげた。なかでも帆船には10年余り乗船し、数多くの実習生を育ててきた。

船員教育を通じて、これまでに学会誌、会報に寄稿してきた帆船にまつわる16編を収録したのが本書である。

著者がこの本で伝えたいのは「“シーマンシップ” すなわち『船舶の安全運航に不可欠な知識・技術能力と資質の教育には帆船に勝る場はない』ということ。「帆船には『帆の教化力』があり、わずか半年間で若者たちからその潜在能力をフルに引き出す力を持っている」という。このことは遠洋航海を終わって下船してゆく若者たちの眼の輝き、対面した親が思わず「逞しくなった」と声にすることに現れている。海外でも、“We sent away a boy and we got back a young gentleman.”という言葉があるという。

本書には当時の実習生の手記も掲載されており、船上の臨場感が伝わってくる。さらに東京湾水先人の雨宮伊作氏による「世界における大型帆船リスト」を新たに加え、帆船写真の第一人者である中村庸夫氏の写真が、躍動感あふれる帆船と実習生の姿を紹介している。

日本丸二世竣工から30年以上がたった今、帆船でしか得られない何かを再認識させる1冊である。



A5判／240頁／定価／ 本体 1,500円

発行所：〒160-0012 東京都新宿区南元町4-51 成山堂ビル

(株)成山堂書店 TEL:03(3357)5861/FAX:03(3357)5867

ご注文アドレス： [order@seizando.co.jp](mailto:order@seizando.co.jp)



## 英国の EU 離脱投票

6月23日の英国国民投票が「EU離脱（支持率51.9%）」に決まり、残留を求めている日米、欧州諸国が押し切られた結果となった。離脱ショックが世界の金融市場を揺さぶるもG7の緊急共同声明を通して金融危機に対する協調姿勢を示し、動揺が続かないように対応を図った。

一方、英国のEU離脱に積極的だったジョンソン前ロンドン市長及び保守党党首の結果後の啞然とする言動がマスコミを通して流れる度に英国紳士も此れまでかと思わざるを得ないのは私だけであろうか？

「世界の富」を英国にかき集めてきた末裔が、国民の雇用や福祉を脅かすとして中東からの移民を制限し、自分たちの主権が縮小するとしてEU脱退を扇動したエリート議員たちは世界を本当にリードする事が出来るのでしょうか？疑問しか残りません。

此の度の英国並びに米国大統領選の動きに何処か共通する点がありそうですね!!

TO記

## 表紙写真 校内練習船「若潮丸」 提供先 富山高等専門学校

今回から5商船系高専の校内練習船を表紙写真に掲載する事とし、最初に富山高等専門学校練習船です。校内練習船「若潮丸」は、富山商船高等専門学校の練習船として株式会社三保造船で建造され、平成7年（1995年）9月14日に竣工しました。

本船の要目は次の通りです。

航行区域：近海、総トン数：231トン、全長：53.59m、幅：10.00m、喫水：5.40m、

主機関：新潟鉄工所（新潟原動機株式会社）製ディーゼル機関（1300psX390rpm）、速力：12.5ノット、

航続距離：2,700海里、最大搭載人員：56人（乗組員9名・教員3名・学生44名）

## 編集後記

毎年5月末開催予定の通常総会に関する総会資料を「全船協春季号」に同封して送っておりますが、届け先を会員名で記入するため、本人が乗船中である場合には同居の方が未開封のまま整理されている場合が多く、委任状が返却されずに本部から催促の連絡を取らざるを得ないケースが年々増えて来ております。

また、会誌「全船協」は会員のみならず家族の方々にも読んで頂き、情報を共有することも必要かと考えております。

つきましては「全船協132号（夏季号）」より、その趣旨に沿って届け先を、会員名及びご家族様としてお届け致しますので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

TO記

全船協 No.132 夏季号

平成28年8月 発行

◇発行所・一般社団法人 全日本船舶職員協会

◇編集兼発行人 及川 武司

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町2-2-34 千代田三信ビル 8階

TEL 03-3230-2651

FAX 03-3230-2653

E-mail : [honbu@zensenkyo.com](mailto:honbu@zensenkyo.com)

URL : <http://www.zensenkyo.com>

Tokyo Bay Licensed Pilots' Association

## 東京湾水先区水先人会

会長 山崎 正敏

本 部 〒231-0023 横浜市中区山下町1番2 パイロットビル 代表 TEL (045) 650-3180 FAX(045) 663-4811  
オペレーション部 TEL (045) 681-4081 FAX(045) 681-4090  
URL: <http://www.tokyobay-pilot.jp> TEL (045) 681-4091

東京事務所 〒108-0022 東京都港区海岸3丁目33番17号 TEL (03) 3453-1691 FAX(03) 3453-4025  
千葉事務所 〒260-0023 千葉市中央区出洲港15番1号 TEL (043) 242-6391 FAX(043) 248-2553  
木更津事務所 〒292-0836 木更津市新港8番5号 TEL (0438) 36-0700 FAX(0438) 36-4696  
川崎事務所 〒210-0869 川崎市川崎区東扇島38番地1 602号室 TEL (044) 266-8877 FAX(044) 266-8877  
横須賀事務所 〒239-0831 横須賀市久里浜8丁目10番6号 TEL (046) 835-5709 FAX(046) 835-4977

## 田子の浦水先区水先人会

会長 大久保 博史

副会長 漆 畑 忠雄

〒416-0936 静岡県富士市中河原28-2  
電話 (0545) 33-0734

## 伊勢三河湾水先区水先人会

合同事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地1番5  
電話 (0569) 23-0713

名古屋事務所

〒455-0033 愛知県名古屋市港区港町1番9号  
電話 (052) 654-1281

## 関門水先区水先人会

会長 内 田 研 一

〒801-0841 北九州市門司区西海岸1丁目4番24号  
電話 (093) 332-2384(代)

## 鹿島水先区水先人会

会長 内 田 裕 二

〒314-0052 茨城県神栖市居切1909-16  
電話 (0299) 82-5515  
FAX (0299) 82-6205

## 鹿児島水先区水先人会

会長 松 下 忠 夫

副会長 橋之口 勉

水先人 今 村 義 幸

〒891-0122 鹿児島市南栄5丁目10-8  
電話 (099) 260-7707  
FAX (099) 260-7717

## 清水水先区水先人会

会長 中 村 政 一

副会長 中 川 三 夫

〒424-0922 静岡市清水区日の出町10番80号  
清水マリンターミナル3F  
電話 (054) 352-2191  
FAX (054) 351-0527

船舶、船舶装備器具及び部品の販売、輸出。作業船の賃貸  
船舶修理、検査工事の請負及びコンサルタント。

### K 2 シップマネジメント株式会社

代表取締役 可 児 紘 之(鳥羽S39E)

〒220-0023 神奈川県横浜市西区平沼1-13-14  
パークノヴァ横浜・沓番館306

電話 : 045-290-6082 FAX : 045-290-6916  
E-mail : [kani@ksh.biglobe.ne.jp](mailto:kani@ksh.biglobe.ne.jp)

海運業界出身の転職コンサルタントが対応!

# 海技者の転職 ならキャプランへ

海運キャプラン 検索



転職支援・人材採用のお問合せ ( 担当: 佐々木 )  
電話 03-3497-9335 [marine@mail.caplan.jp](mailto:marine@mail.caplan.jp)  
キャプラン株式会社 東京都港区南青山3-1-31 NBF南青山ビル2階

## 父の背中 — 漁船海難遺児と母の文集 —



漁船海難遺児育英会が設立されてから45年。ここに改めて海難事故の根絶と、残された家族の幸せを願って刊行される文集。悲しみに負けることなく強く生きる母と子が自らの怒いを綴る本書を、海に眠る人々に捧げます。

遺児は大幅に減少しているとは言え悲惨な海難事故は後を絶ちません。

母と子の「これ以上、海難遺児を出さないで」という心の叫びを感じていただき、日々の作業安全に心していただければ幸いです。そして、この寄せられた一人ひとりの作文を読み、愛する者を悲しませないよう漁業関係者は言うまでもなく、全ての人が人命の尊さを今一度考えて頂きたいと思うのです。

まえがきより抜粋

設立45周年 公益財団法人 漁船海難遺児育英会 編 四六判 206頁 定価(本体1,200円+税)



## 文系のための 資源・エネルギーと環境

エネルギーとは何か、から始まり、日本のエネルギー事情について理解を深め、持続可能なエネルギー利用と環境について学ぶことができる。

文系の学生に、また一般社会人にも、正確な科学知識を、できるだけ数式は使わずに、わかりやすく伝える。コラムも充実し、多数のイラストや写真を使って、やさしく解説した入門書。

池田良穂(大阪府立大学名誉教授) 著 A5判 160頁 定価(本体1,800円+税)

〒112-0005 東京都文京区水道 2-5-4  
TEL 03-3815-3292 FAX 03-3815-3953

### 海文堂出版

<http://www.kaibundo.jp/>  
e-mail: hanbai@kaibundo.jp



海事関係のお客様は全日本海員組合の組合員のご紹介があれば特別価格にてご贈礼・ご宴会・ご宿泊がご利用いただけます。

ようこそ美食のホテル  
マリナーズコート東京へ

ご婚礼・ご宴会・各種会合・ご宿泊  
レインボーブリッジをはじめとする東京湾の素晴らしい景観とともに  
ごゆっくりお過ごしいただけます。

HOTEL  
Mariners' Court TOKYO

ホテルマリナーズコート東京 〒104-0053 東京都中央区晴海 4-7-28 ご予約 TEL.03-5560-2525

### 海員会館ご案内

エスカル室蘭 (0143) 22-7009 ナビオス横浜 (045) 633-6000  
川崎海員会館 (044) 233-5896 エスカル神戸 (078) 341-0112  
エスカル横浜 (045) 681-2141 どちらでもご利用いただけます

<http://www.jswa.or.jp>

一般財団法人 日本船員厚生協会 電話(045) 319-4506

### ■ センポスの宿・健康診断 ■



一般財団法人  
船員保険会

会長 霜鳥 一彦

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-5-6  
SEMPOSビル 6・7階  
電話 (03) 3407-6061 FAX (03) 3407-6597  
URL <http://www.sempos.or.jp>

海事業界メディアのバイオニア

## 日本海事新聞

THE JAPAN MARITIME DAILY

試読・購読のお申し込みは  
電話 03-3436-3222 まで

電子版サービス「マリナビ」は  
[www.marinavi.com](http://www.marinavi.com) へ